

4：地元食材のイメージ

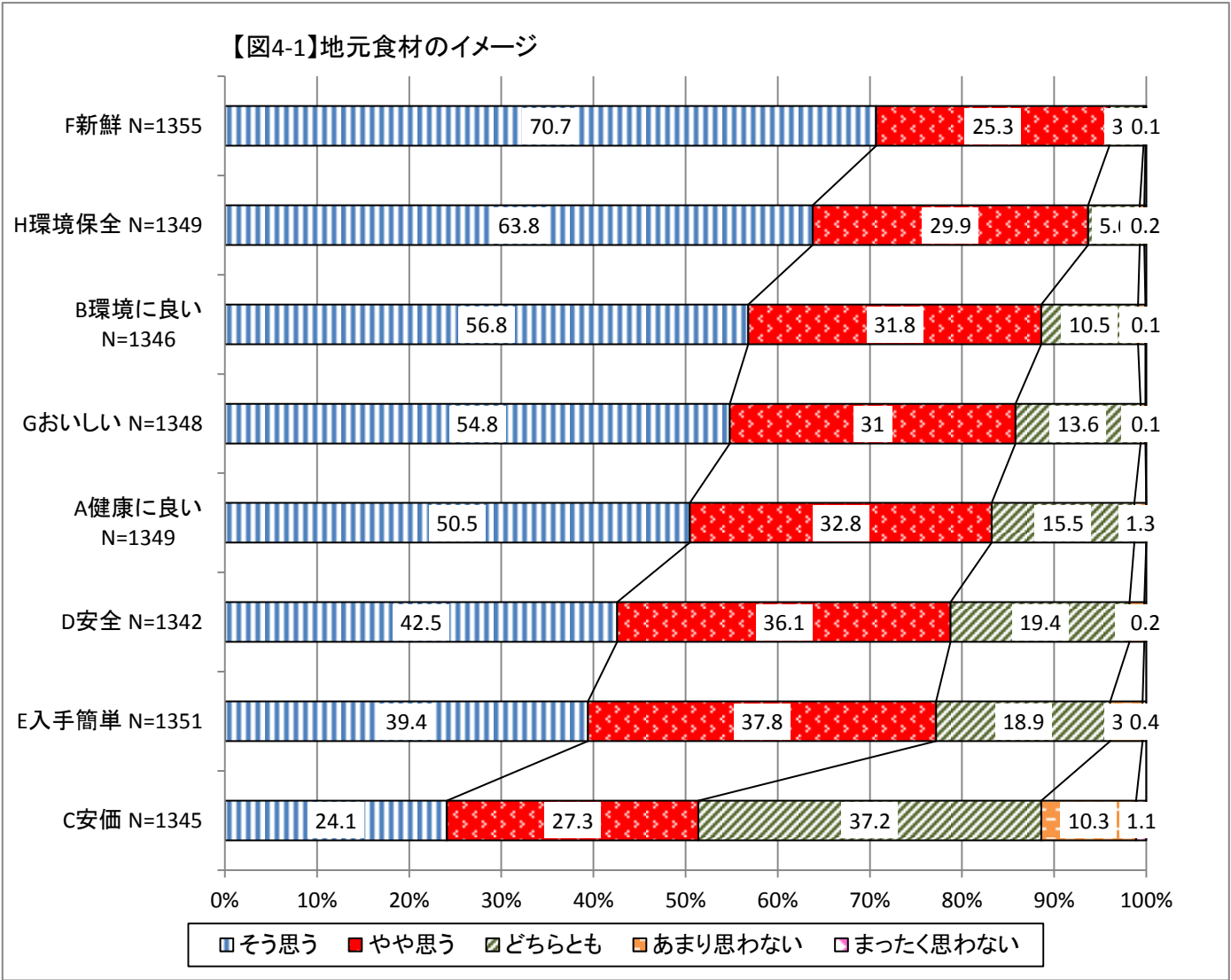
・下表のような項目を挙げ、地元食材についてのイメージを「そう思う」から「まったく思わない」までの5段階評価でたずねた。

【表 4-1】 問 4 の項目

A	健康に良い
B	環境に良い
C	価格が安い
D	安全性が高く安心
E	手に入りやすい
F	新鮮
G	おいしい
H	地元の産業を保全する意味合いがある

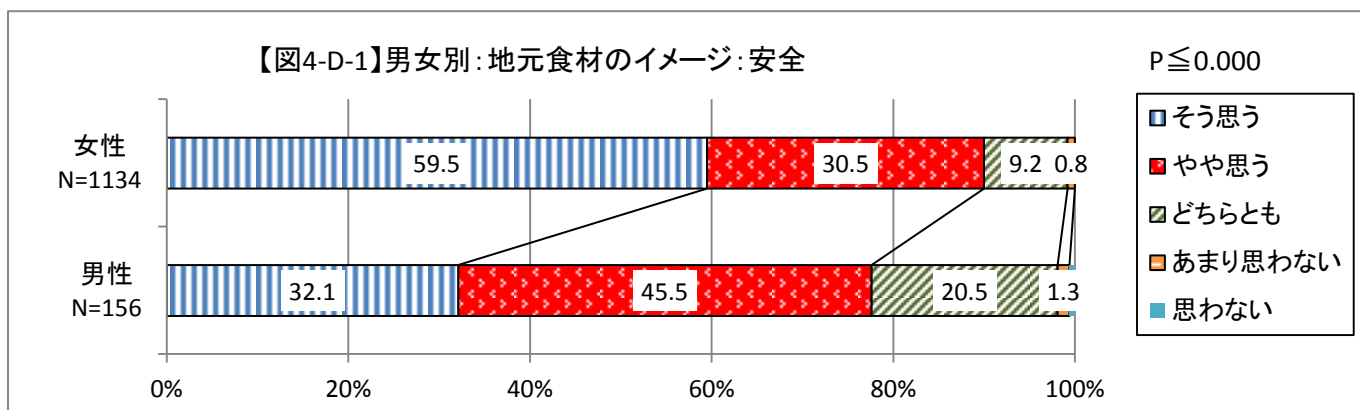
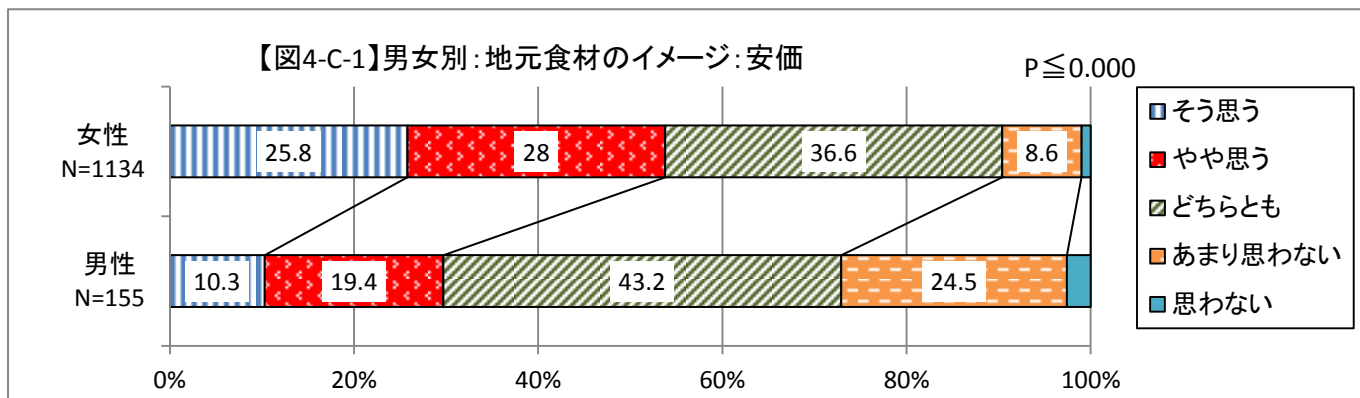
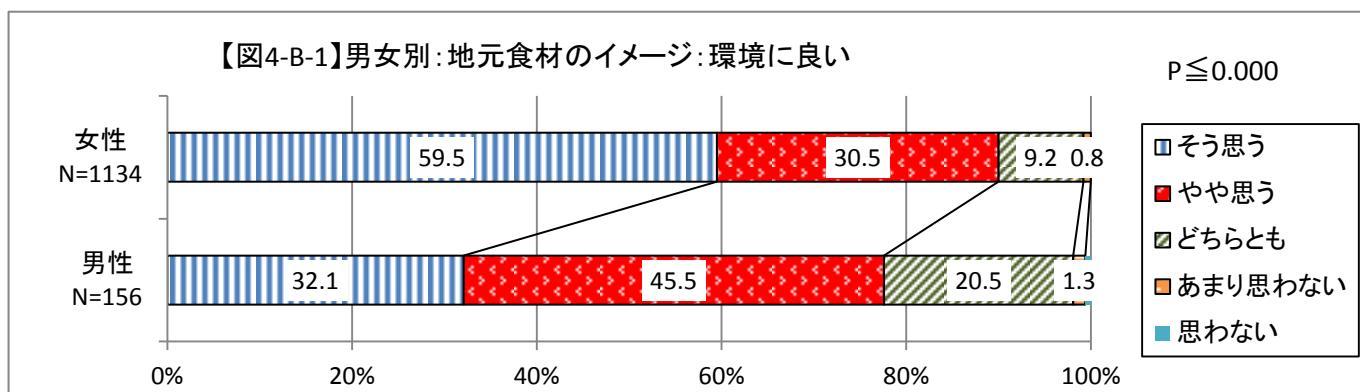
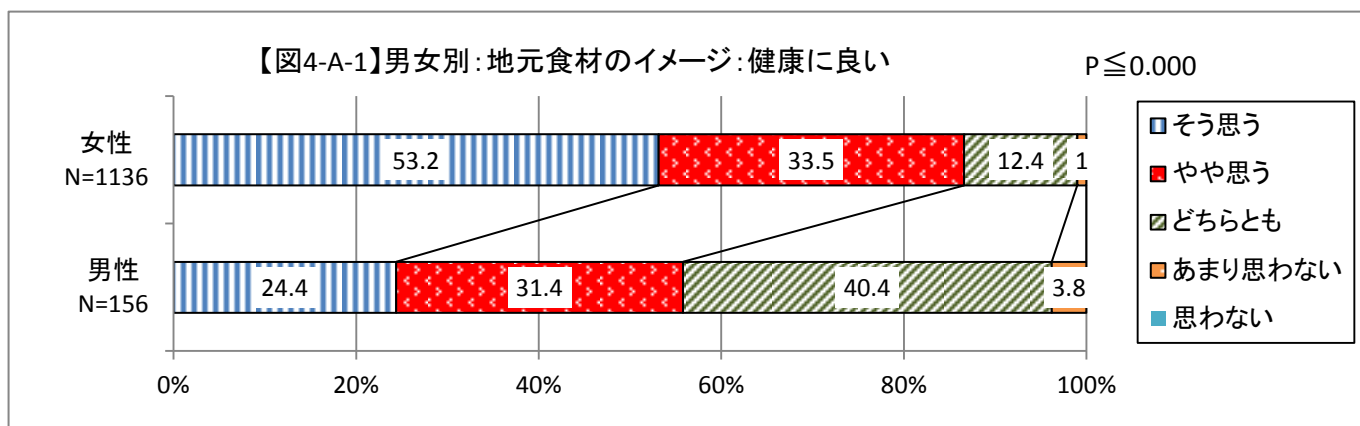
〈全体傾向〉

・「そう思う」が最も多かったのは〈F．新鮮〉で、以下、〈H．地元の産業を保全する意味合いがある〉〈B．環境に良い〉〈G．おいしい〉と続いている。「そう思う」と「やや思う」の合計は〈C．価格が安い〉が最も少なくなっており、「あまり思わない」と「まったく思わない」の合計も、1割を上回っている。



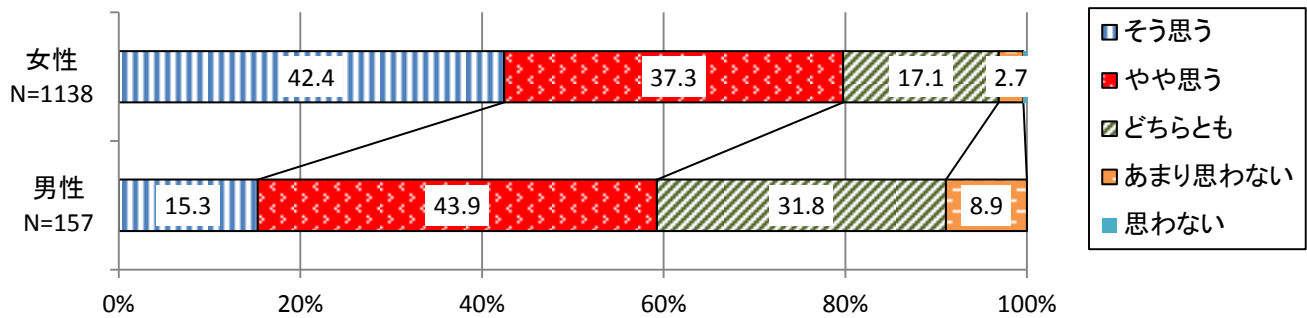
〈男女別〉

- すべての項目で、男女による差がみられる。すべて、女性の「そう思う」が男性のそれを上回っている。ただし、男性の「あまり思わない」や「まったく思わない」はさほど多くはなく、「どちらともいえない」が多くなっている。これは、すべての項目に当てはまる。ただし、〈C. 価格が安い〉だけは、男性の「あまり思わない」と「まったく思わない」の合計が3割弱と多くなっている。



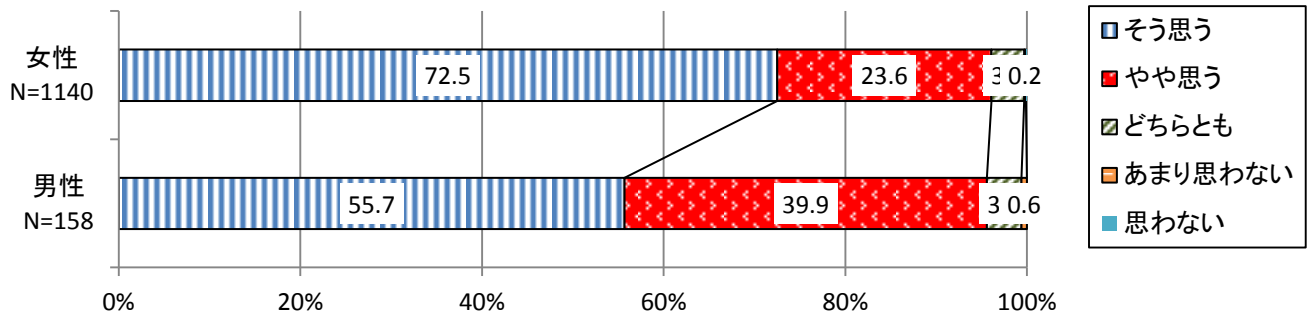
【図4-E-1】男女別：地元食材のイメージ：入手簡単

$P \leq 0.000$



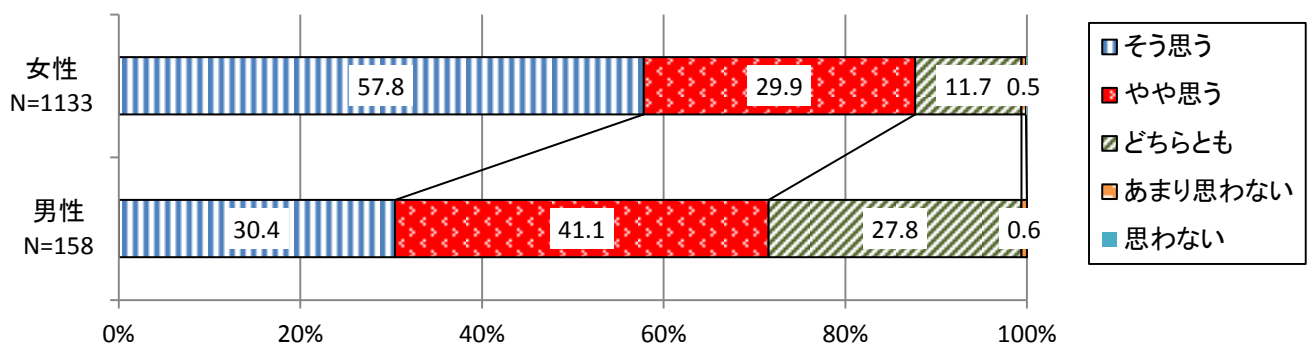
【図4-F-1】男女別：地元食材のイメージ：新鮮

$P \leq 0.000$



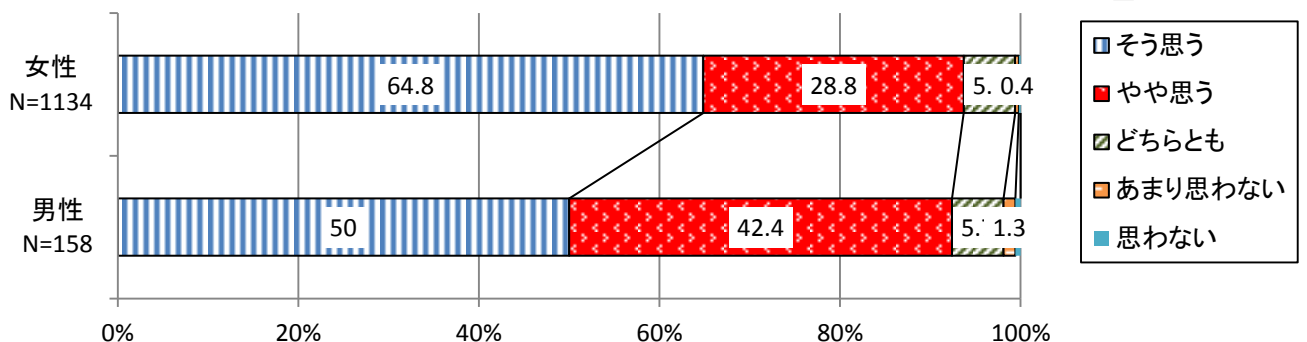
【図4-G-1】男女別：地元食材のイメージ：おいしい

$P \leq 0.000$



【図4-H-1】男女別：地元食材のイメージ：産業保全の意味がある

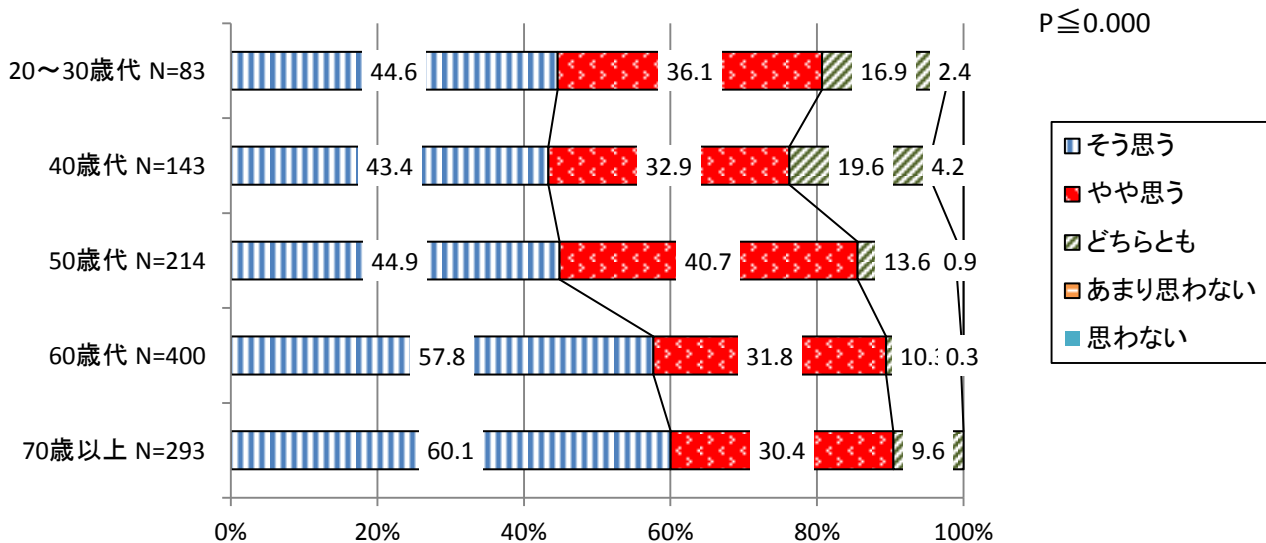
$P \leq 0.005$



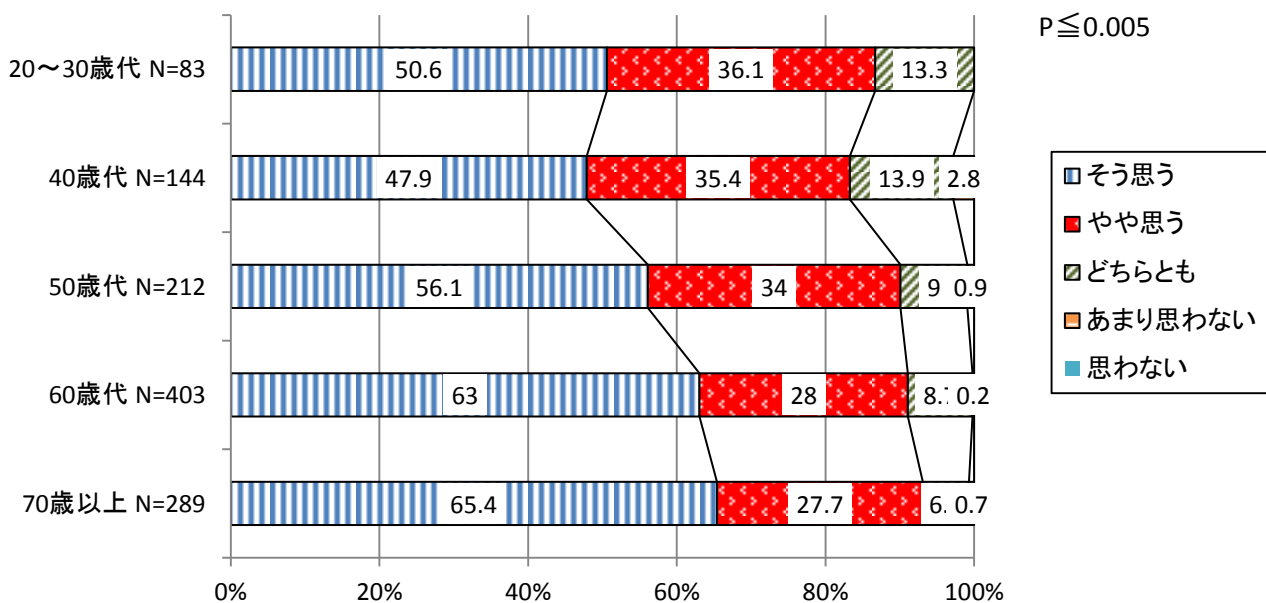
〈年齢層別〉(女性のみ)

- ・〈A. 健康に良い〉と〈環境に良い〉の2項目で差がみられる。どちらも40歳台の「そう思う」が最も少なく、年齢層が高くなるほど多くなる傾向がみられる。

【図4-A-2】年齢層別：地元食材のイメージ：健康に良い(女性のみ)



【図4-B-2】年齢層別：地元食材のイメージ：環境に良い(女性のみ)



5：兵庫県産食材の認知

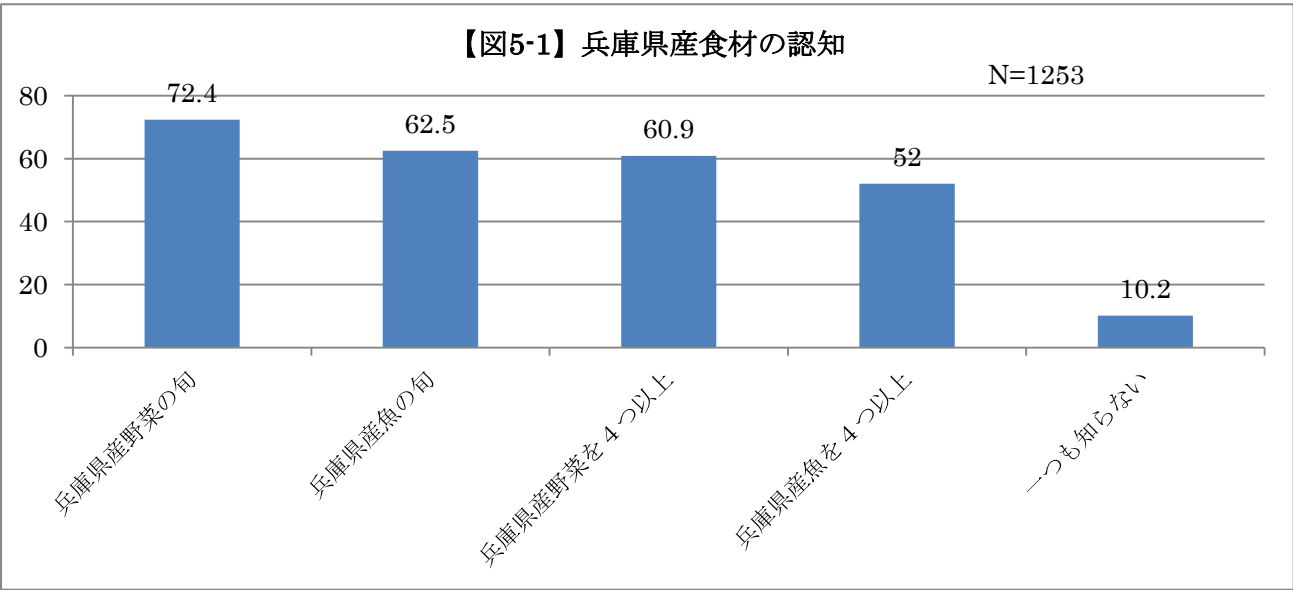
・下表の4項目について、知っているかどうかをたずねた。

【表 5-1】 問 5 の設問項目

1. 兵庫県産の野菜の旬
2. 兵庫県産の魚の旬
3. 兵庫県産の野菜（4 種類以上）
4. 兵庫県産の魚（4 種類以上）

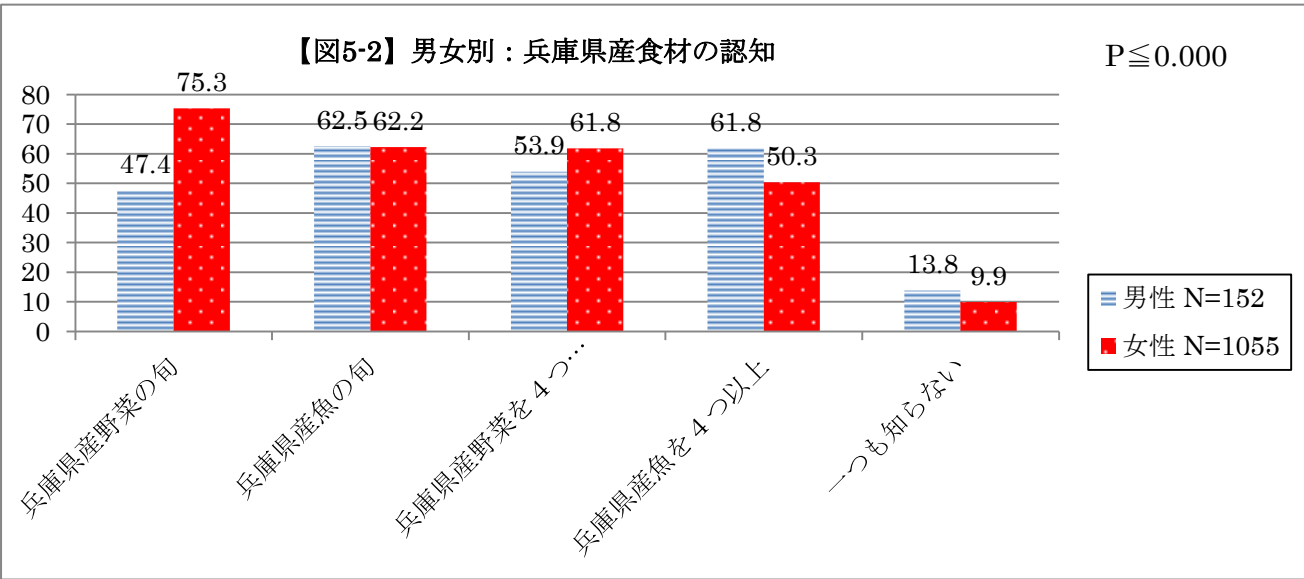
〈全体傾向〉

・〈兵庫県産の野菜の旬〉の認知が最も高く、〈兵庫県産の魚の旬〉〈兵庫県産の野菜（4 種類以上）〉〈兵庫県産の魚（4 種類以上）〉と続いている。これら4項目を〈ひとつも知らない〉人は、1 割ほどみられる。種類よりは旬、魚よりは野菜の認知が高くなっている。



〈男女別〉

・〈兵庫県産の野菜の旬〉のみ有意差がみられ、女性の認知が男性を上回っている。男性は、水産関連の参加者が多かったことを反映してか、〈兵庫県産の魚（4 種類以上）〉は、男性の認知が女性を上回るが、有意差は見られない。



〈パターン〉

- ・認知のパターンをみると、最も多いのは4項目すべてを認知しているパターンで、35.3%、次いで、旬だけを知っているパターン、すべてを知らないパターンとなっている。
- ・男女別にパターンを見ると、すべてを知らないパターンは、女性では3位、男性では2位となっている。

【表5-2】地元食材の認知パターン

順位	野菜の旬	魚の旬	野菜 4種類以上	魚 4種類以上	(%)
1位	○	○	○	○	35.3
2位	○	○	×	×	13.0
3位	×	×	×	×	10.2
4位	○	×	×	×	7.1
5位	○	×	○	×	6.4
6位	×	×	○	○	5.5
7位	○	○	○	×	4.6
8位	×	×	○	×	3.3
9位	○	×	○	○	3.0
	×	○	×	×	3.0

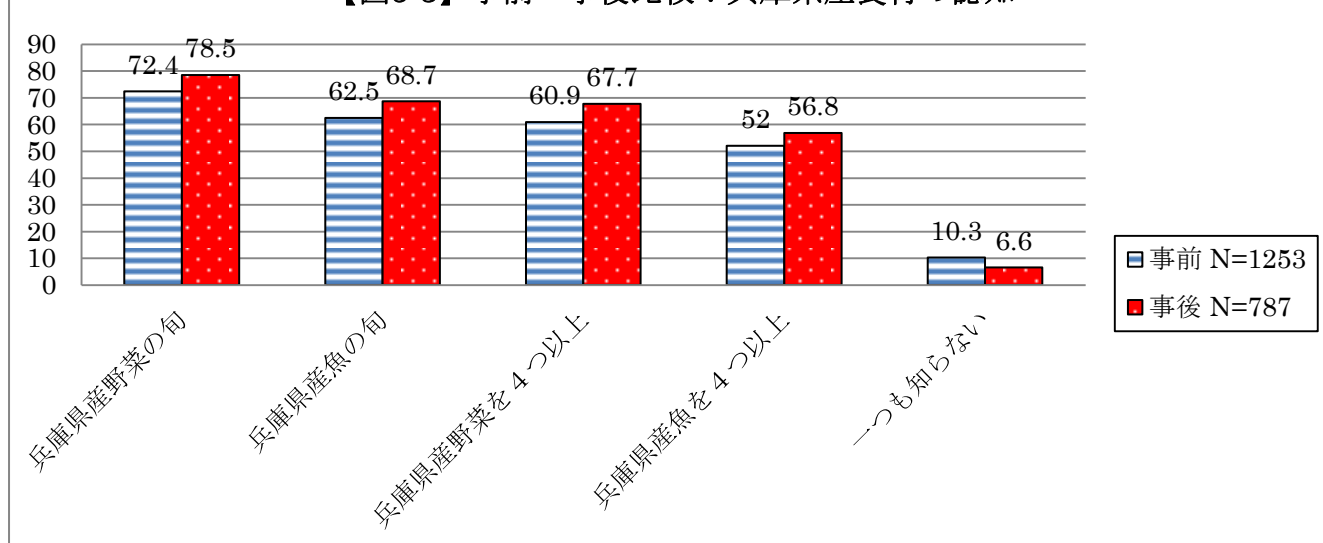
【表5-3】男女別：地元食材の認知パターン(上位のみ)

順位	男性					女性					P≤0.000
	野菜の旬	魚の旬	野菜 4種類以上	魚 4種類以上	(%)	野菜の旬	魚の旬	野菜 4種類以上	魚 4種類以上	(%)	
1位	○	○	○	○	24.3	○	○	○	○	36.3	
2位	×	×	×	×	13.8	○	○	×	×	13.6	
3位	×	○	○	○	11.2	×	×	×	×	9.8	
4位	×	×	○	○	9.2	○	×	×	×	7.4	
5位	○	○	×	×	7.9	○	×	○	×	7.2	

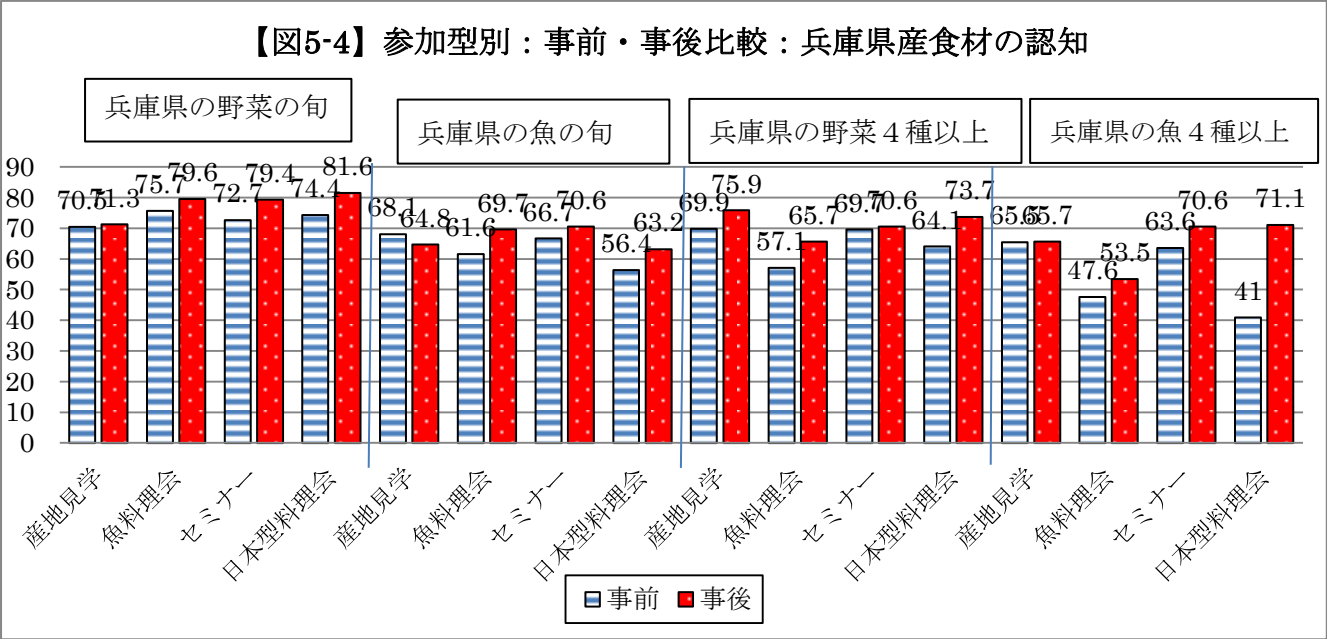
〈事後との比較〉

- ・事後の結果と比較すると、「ひとつも知らない」は4%近く減少し、それぞれの認知は増加傾向がみられる。

【図5-3】事前・事後比較：兵庫県産食材の認知



- ・どんな学習会に参加したかで事前事後の認知を確認すると、日本型食生活料理会の参加者で魚関連の2項目の事前認知が低く、事後では他のグループと同程度の認知までアップしている様子がうかがえる。



6：食に関する経験

〈全体傾向〉

・下の表のような項目を挙げ、経験したことのある項目を複数回答でたずねた。〈どれもしたことはない〉は2.2%にとどまり、ほとんどの人が、なんらかの食の経験をしていることになる。最も多かったのは〈親から料理を教えてもらったことがある〉で8割を超えており、〈料理サイトで、レシピを検索したことがある〉が7割弱、〈料理サイトで検索したレシピを、実際に作ってみたことがある〉〈親から伝わった“我が家の味”がある〉が6割を超えて続いている。また、「家族や友人・知人に」食に関する情報を伝えたことがある人は3割弱から4割程度みられるのに対し、「既知の人だけでなく、地域の人などを対象に」食の情報を伝えたことのある人は、2割に満たない。

1. 親から料理を教えてもらったことがある

2. 親から伝わった“我が家の味”がある

3. 家族や友人・知人に、**地元食材を使ったメニュー**を教えたことがある

4. 既知の人だけでなく、地域の人などを対象に、**地元食材を使ったメニュー**を教えたことがある

5. 家族や友人・知人に、農林水産業や環境の保全など、**地元産の食材を選ぶことの意義**を伝えたことがある

6. 既知の人だけでなく、地域の人などを対象に、農林水産業や環境の保全など、**地元産の食材を選ぶことの意義**を伝えたことがある

7. 家族や友人・知人に、ご飯を中心とした**日本型食生活の良さ**を伝えたことがある

8. 既知の人だけでなく、地域の人などを対象に、ご飯を中心とした**日本型食生活の良さ**を伝えたことがある

9. 親から教えてもらった料理を、次世代に伝えたことがある

10. 自分の住んでいる地域の伝統料理を、次世代に伝えたことがある

11. 料理サイトやブログなどに、料理レシピを投稿したことがある

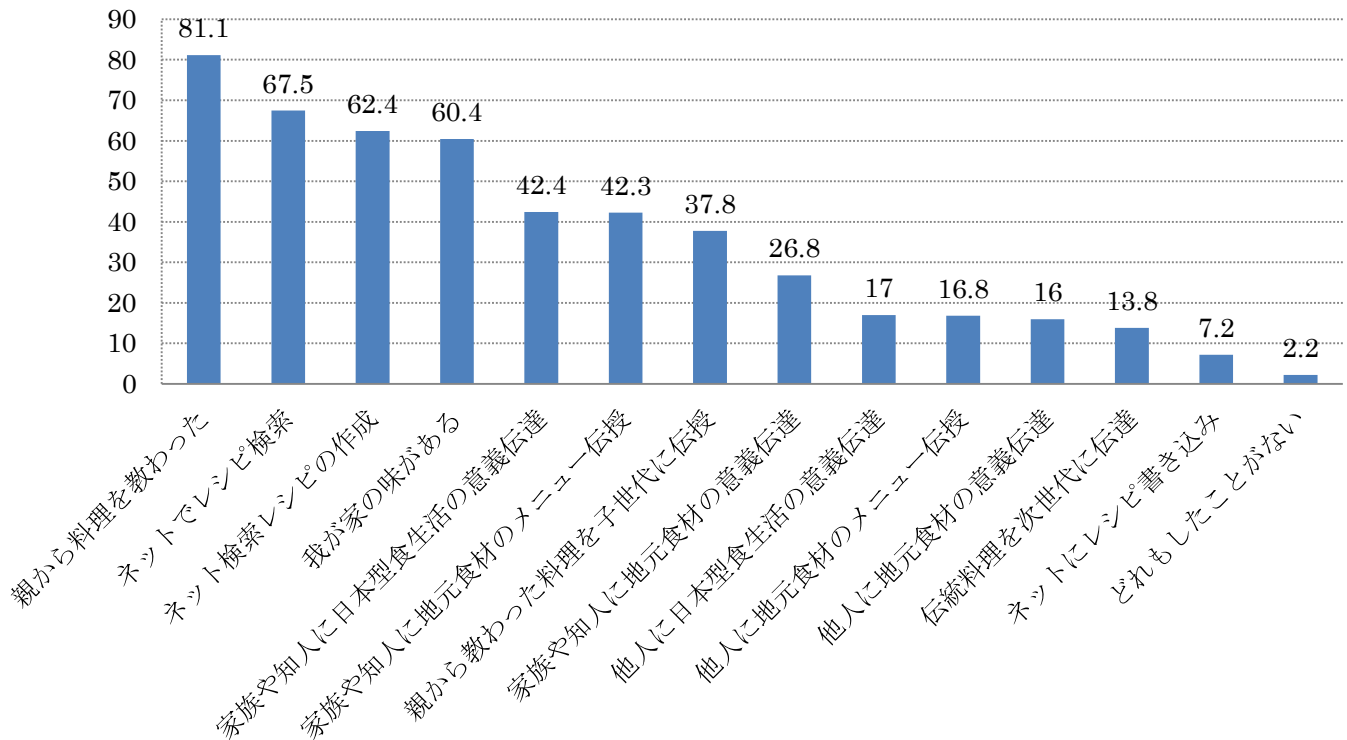
12. 料理サイトで、レシピを検索したことがある

13. 料理サイトで検索したレシピを、実際に作ってみたことがある

14. 1から13のような経験は、したことがない

【図6-1】経験

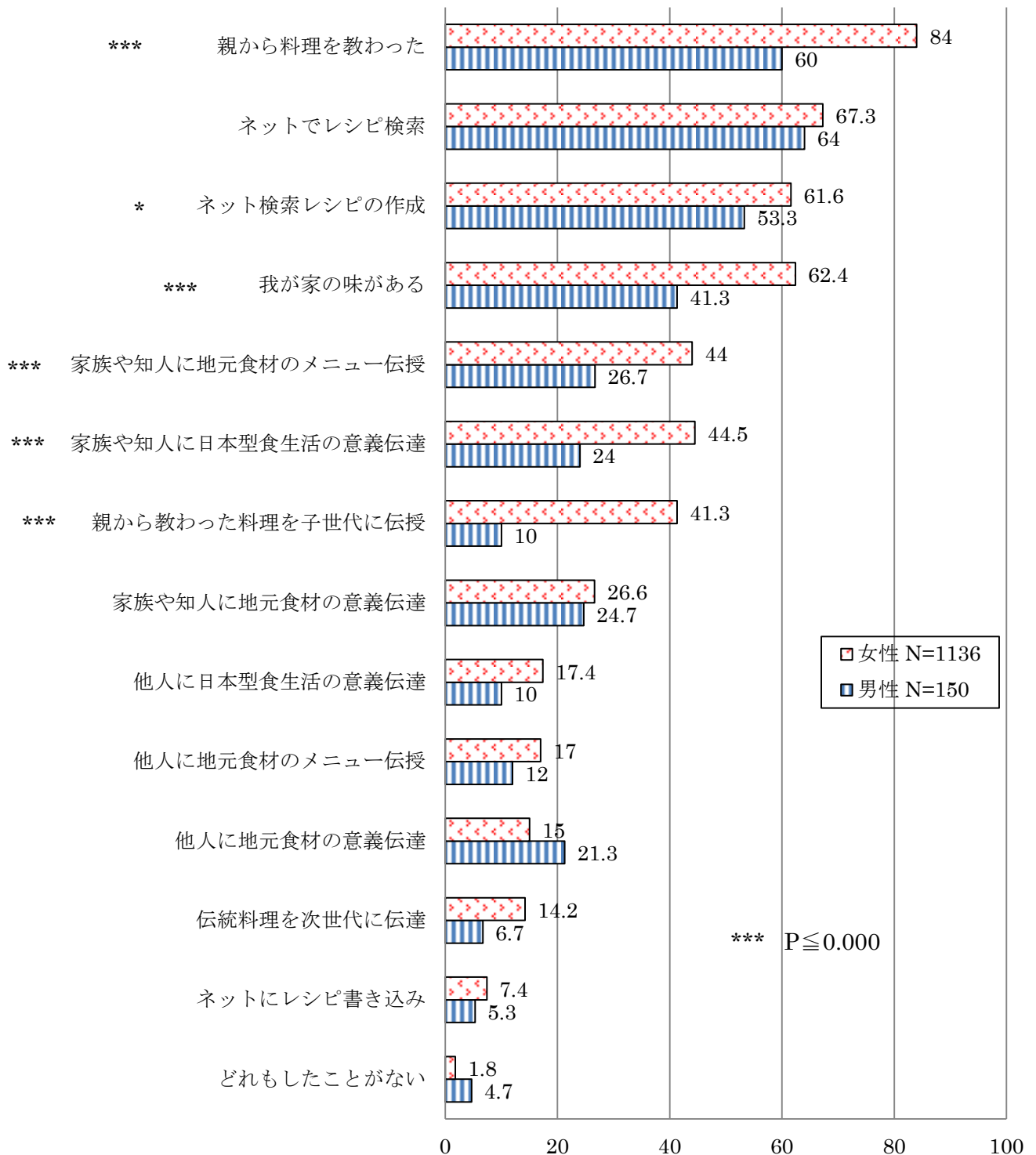
N=1342



〈男女別〉

- ・〈親から料理を教えてもらったことがある〉〈親から伝わった“我が家の味”がある〉〈家族や友人・知人に、**地元の食材を使ったメニュー**を教えたことがある〉〈家族や友人・知人に、ご飯を中心とした**日本型食生活の良さ**を伝えたことがある〉〈親から教えてもらった料理を、次世代に伝えたことがある〉〈料理サイトで検索したレシピを、実際に作ってみたことがある〉の6項目で有意差がみられ、いずれも男性より女性の方が多くなっている。
- ・反対に考えると、ネットでレシピを検索したり、ネットにレシピを投稿するといった経験には、男女差は見られないということになる。

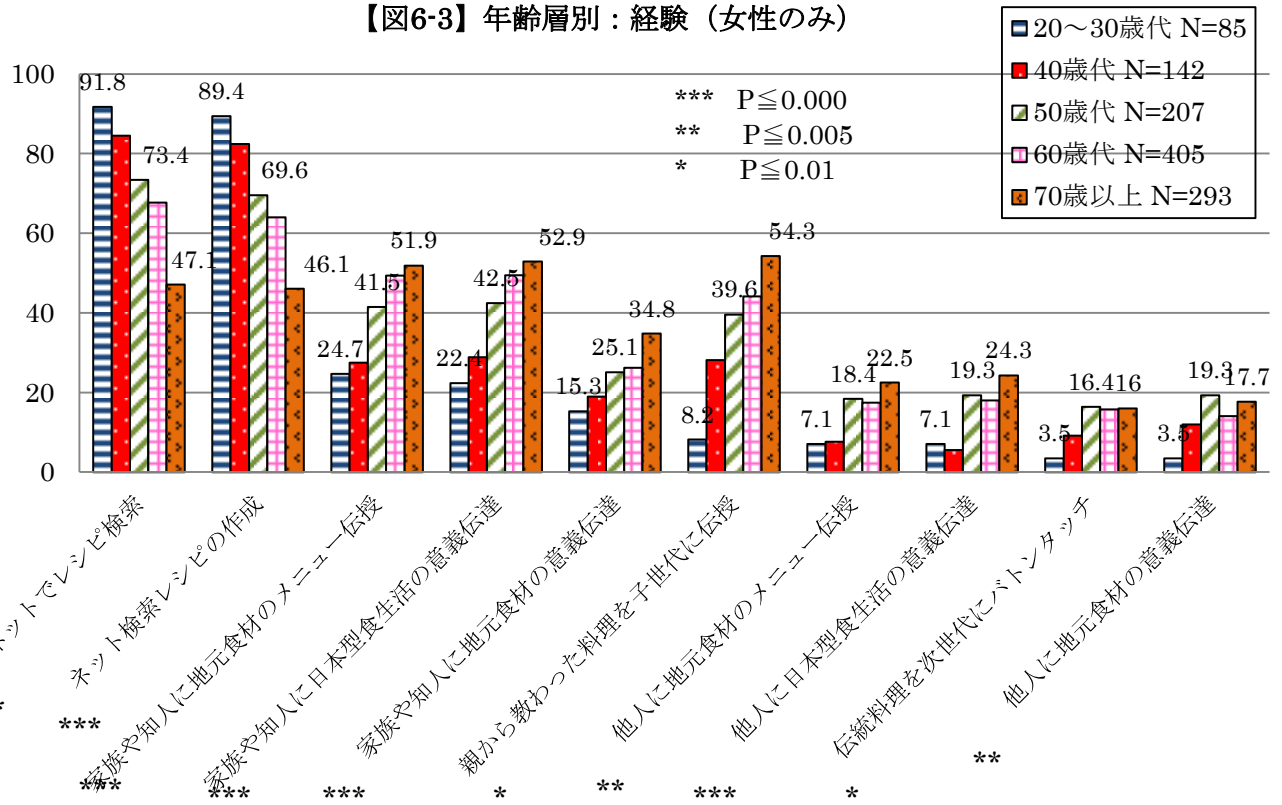
【図6-2】 男女別：経験



〈年齢層別〉(女性のみ)

- 母数の多い女性を年齢層別にみると、【図 6-3】にある 10 項目で差がみられる。インターネット関連の 2 項目は年齢層が低くなるほど経験した人が多くなっている。「既知の人だけでなく、地域の人などに情報を伝える」3 項目と、「伝統料理を次世代に伝える」の合計 4 項目では、50 歳を境に差がみられ、50 歳以上で経験した人が多くなっている。そのほかの 4 項目は、年齢層が高くなるほど経験した人が多くなっている。

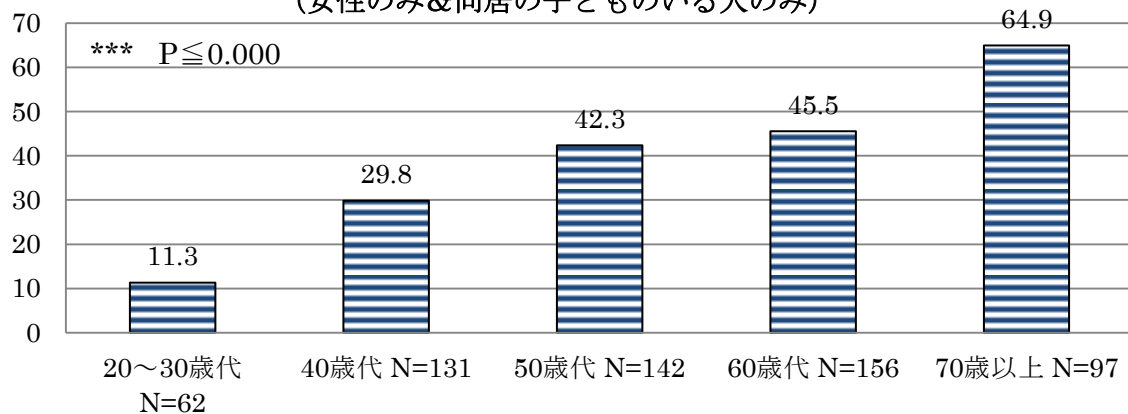
【図6-3】年齢層別：経験（女性のみ）



〈年齢層別〉（女性のみ&同居の子どものいる人のみ）

- 同居の子どものいる人に限って、「親から教えてもらった料理を次世代に伝えたことがある」を女性の年齢層別にみると、年齢層が高くなるほど経験した人が多くなっている。ただし、子どものいない人もトータルで見た結果より、次世代に伝えた人は多くなっている。

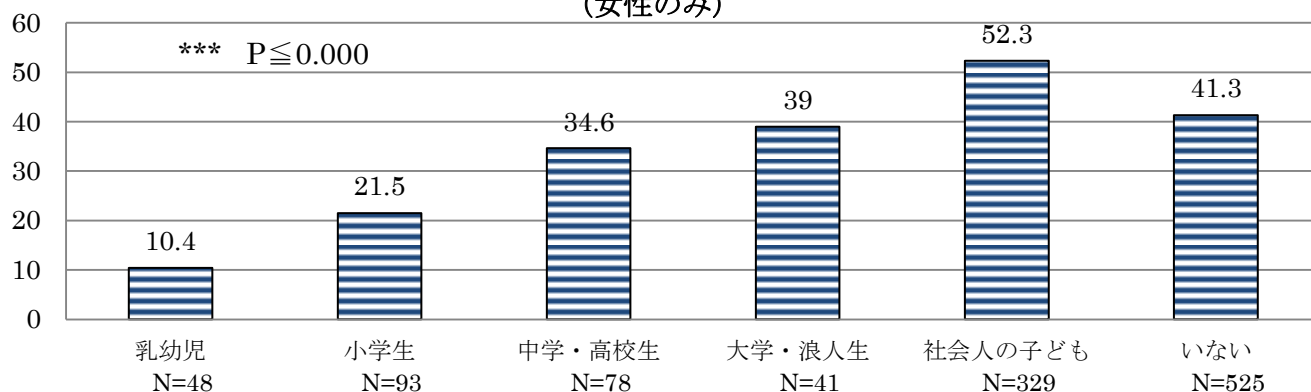
【図6-4】年齢層別：親から教わった料理を次世代に伝えた経験（女性のみ&同居の子どものいる人のみ）



〈長子別〉（女性のみ）

- 念のため、長子別に「親から教えてもらった料理を次世代に伝えたことがある」の女性のデータを見ると、長子が「乳幼児」では経験した人が1割程度の人しかいないが、「小学生」では2割、「中学生・高校生」では3割、「高卒以上・大学生」になると4割弱、「社会人の子ども」では半数を超える。しかし、社会人になると同居ではなくなる可能性もあり、そうすると次世代に伝わる確率は4割とやや少なくなっている。

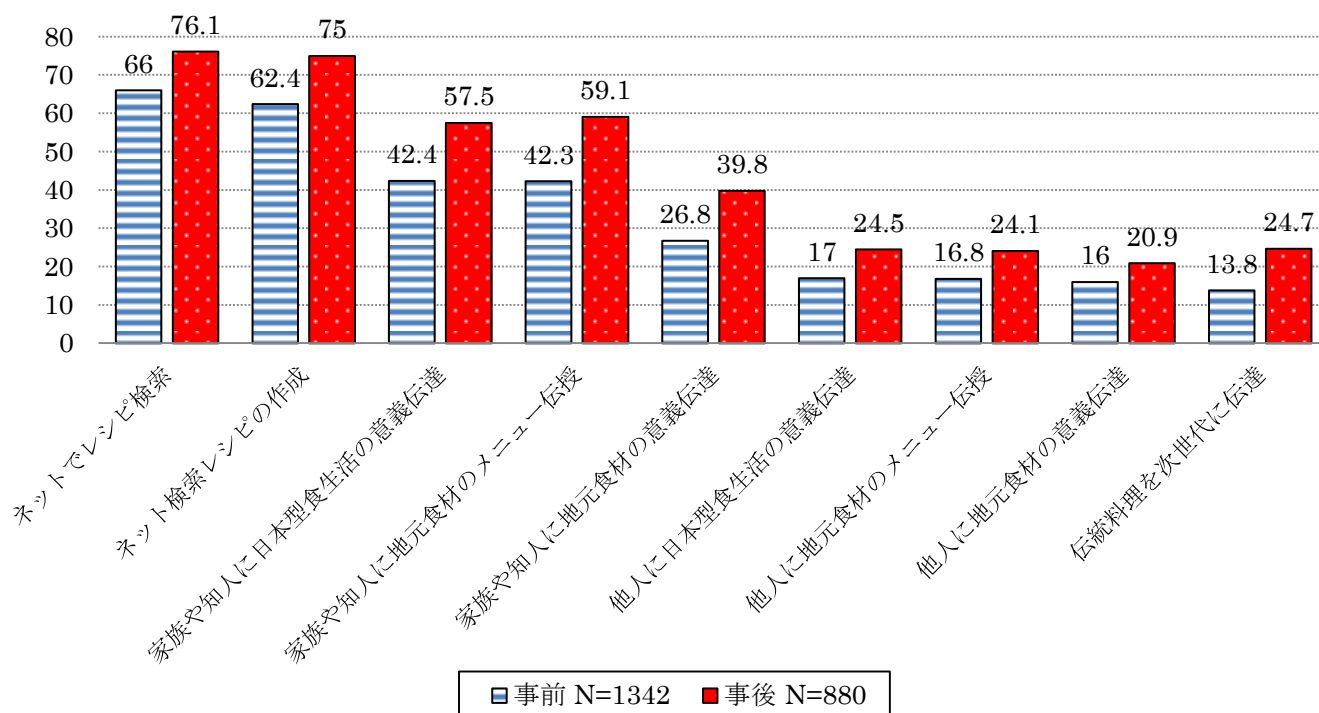
【図6-5】長子別：親から教わった料理を次世代に伝えた経験
(女性のみ)



〈事後との比較〉

・どんな経験をしたかを、【図 6-6】にある 9 項目に限りて再度たずねた。事前アンケートの結果と比較すると、すべての項目で経験した人が多くっており、特に〈家族や友人・知人に、地元の食材を使ったメニューを教えたことがある〉〈家族や友人・知人に、ご飯を中心とした日本型食生活の良さを伝えたことがある〉は、2 割近く増加している。「既知の人だけでなく地域の人などを対象に」となるとハードルは高くなるが、「家族や友人・知人に」となると比較的実行しやすいようだ。

【図6-6】事後との比較：経験



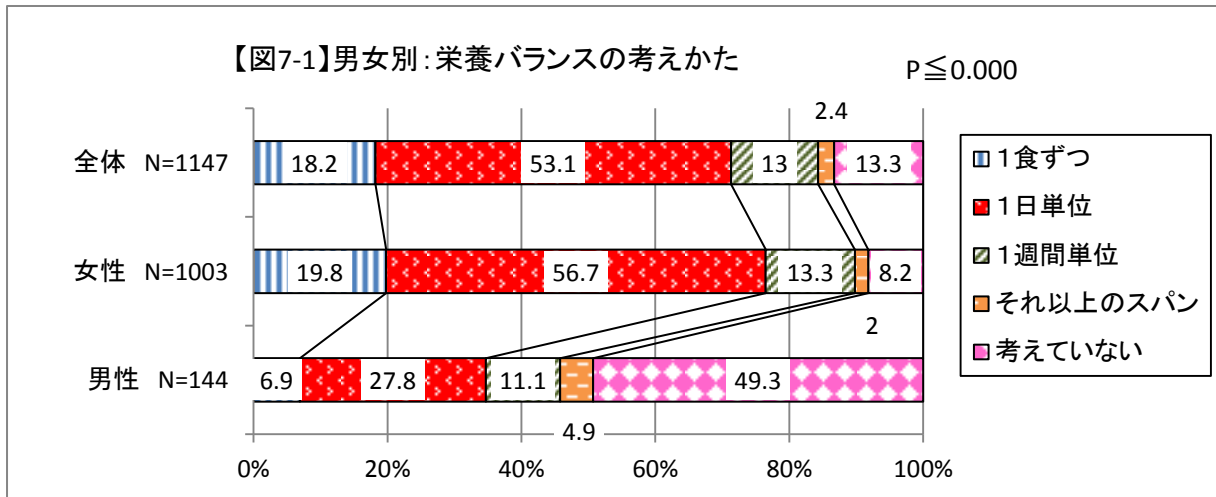
7：栄養バランス

・ 下のような5つの選択肢を設け、栄養バランスについての考え方をたずねた。

1. 1食ずつ、栄養バランスを考えて摂っている
2. 1日トータルで考えて、栄養バランスを考えている
3. 1週間程度の単位で、栄養バランスを考えている
4. それ以上の単位で、栄養バランスを考えている
5. 栄養バランスに関しては、さほど考えていない

〈全体傾向〉

- ・ 「1日トータルで考えて、栄養バランスを考えている」が半数を超えて最も多く、「1食ずつ、栄養バランスを考えて摂っている」が2割弱、「栄養バランスに関しては、さほど考えていない」と「1週間程度の単位で、栄養バランスを考えている」が1割強で続いている。
- ・ 農林水産省が作成した日本型食生活推進のパフレットによると、「日本型食生活を一食、一日単位ではなくとも、数日から一週間の中で組み立てる」としているが、「1週間程度の単位で、栄養バランスを考えている」人は13.0%にとどまっている。

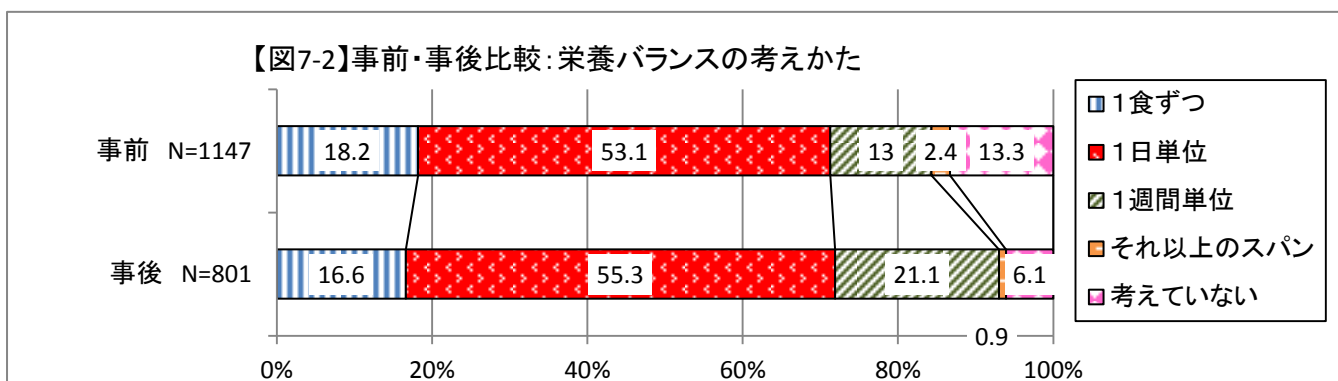


〈男女別〉

- ・ 女性では8.2%にとどまる「栄養バランスに関しては、さほど考えていない」は、男性では半数弱と多くなっている。年齢層別には、有意差は見られない。

〈事後との比較〉

- ・ 事後の結果と比較すると、〈1食ずつ〉や〈考えていない〉と回答した人が少なくなり、農林水産省が推奨している「1週間程度の単位で、栄養バランスを考えている」が多くなっている。



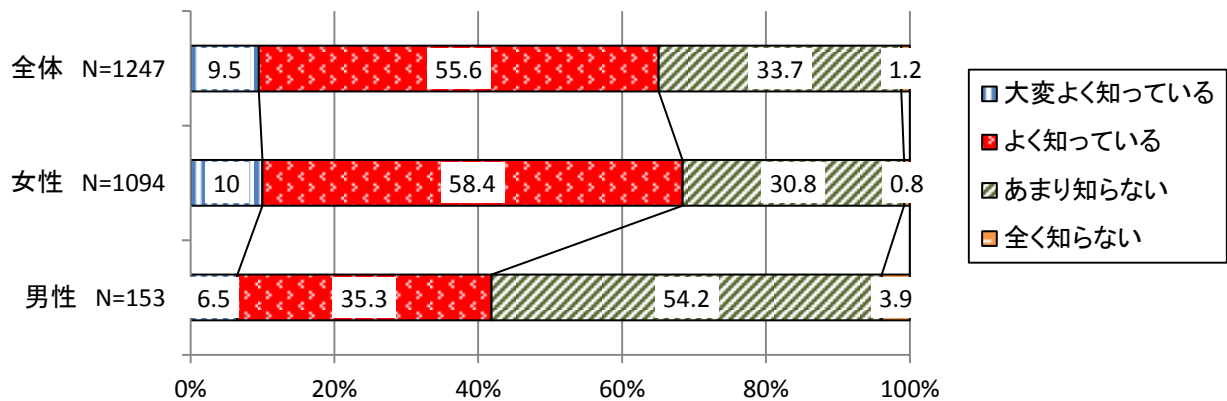
8：日本型食生活の認知

〈全体傾向〉

- ・日本型食生活について知っているかどうかを、「大変よく知っている」から「全く知らない・わからない」までの4段階評価でたずねた。「よく知っている」が55.6%で最も多く、「あまり知らない」が3割強となっている。「大変よく知っている」と「よく知っている」を合計すると、6割を超えている。

【図8-1】男女別：日本型食生活の認知

$P \leq 0.000$



〈男女別〉

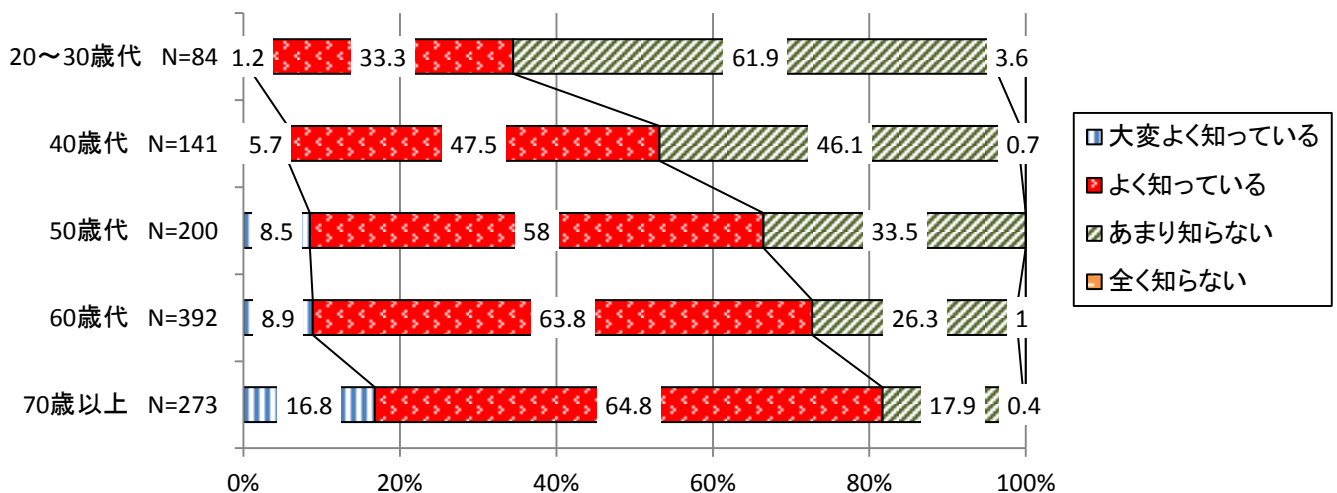
- ・男女別にみると、男性は「あまり知らない」が半数を超えて多数派となっているのに対し、女性では「よく知っている」が6割弱で多数派となっている。このため、女性では知っている人の合計が7割弱あるのに対し、男性では4割を超える程度にとどまっている。

〈年齢層別〉（女性のみ）

- ・女性を年齢層別にみると、年齢層が高くなるほど「大変よく知っている」が多くなり、反対に年齢層が低くなるほど「あまりよく知らない」が多くなっている。このため、「20～30 歳代」では知っている人の合計が4割を下回り、「40 歳代」で半数を超える程度となり、年齢層が高くなるほど多くなっている。「70 歳以上」では、知っている人の合計が8割を上回っている。

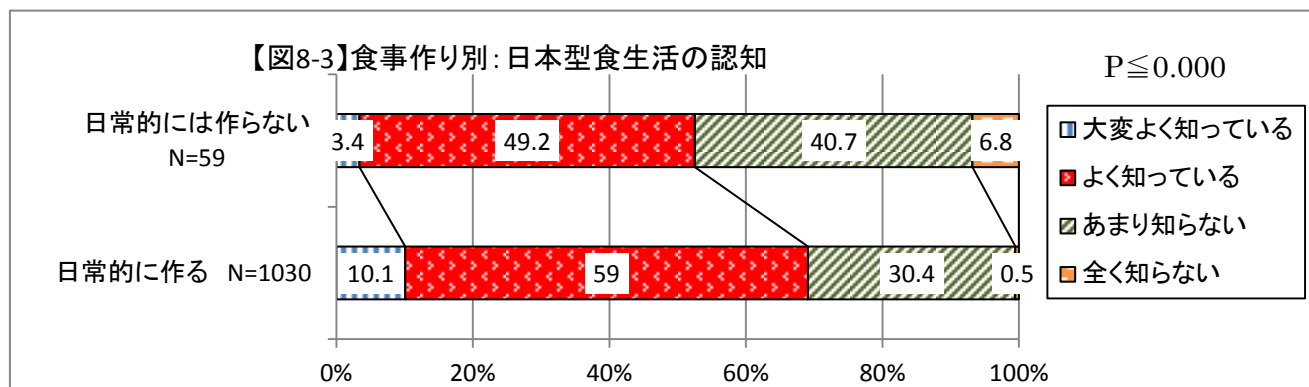
【図8-2】年齢層別：日本型食生活の認知（女性のみ）

$P \leq 0.000$



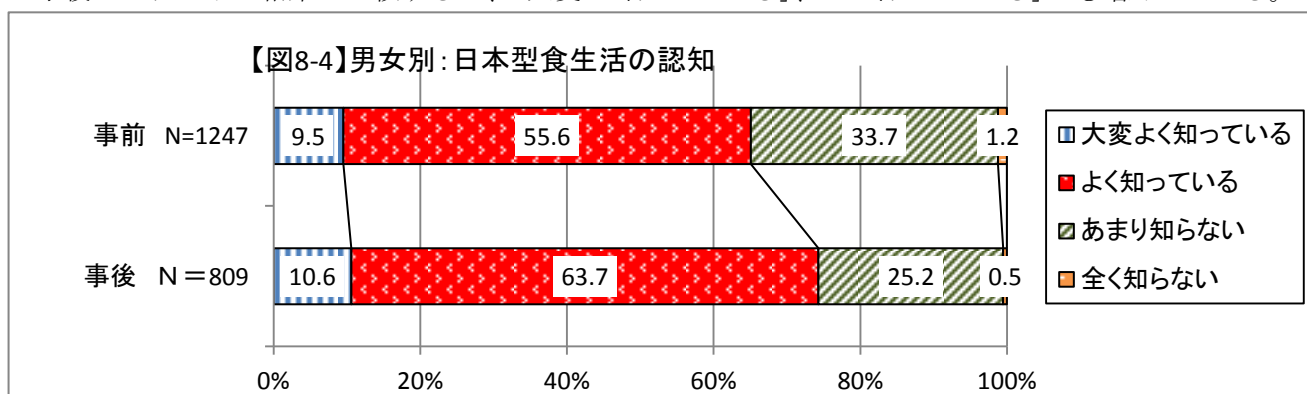
〈日常的な食事作り別〉（女性のみ）

- ・日常的に食事作りをするかどうかで見ると、食事作りをする人の方が知っている人が多くなっている。



〈事後との比較〉

- ・事後アンケートの結果と比較すると、「大変よく知っている」、「よく知っている」とも増加している。



9：日本型食生活のとらえ方

- ・下のような項目を挙げ、日本型食生活をどのようにとらえているかをたずねた。

1. 主食はごはん
2. 主食とともに、汁物がある
3. おかずは複数で多様なものがある
4. 栄養のバランスが良い
5. 魚料理が多い
6. 野菜はたっぷり
7. 地元でとれたものが多い
8. 季節にとれた食材を多く使う
9. 作るのが面倒
10. 子どもは苦手な料理が多い
11. 毎日、自宅で作るのが基本
12. 海外の食文化も取り入れ、多彩な料理がそろっている
13. 健康的
14. ごはんと汁物、おかずがそろっているのが基本
15. どれもあてはまらない
16. わからない・知らない

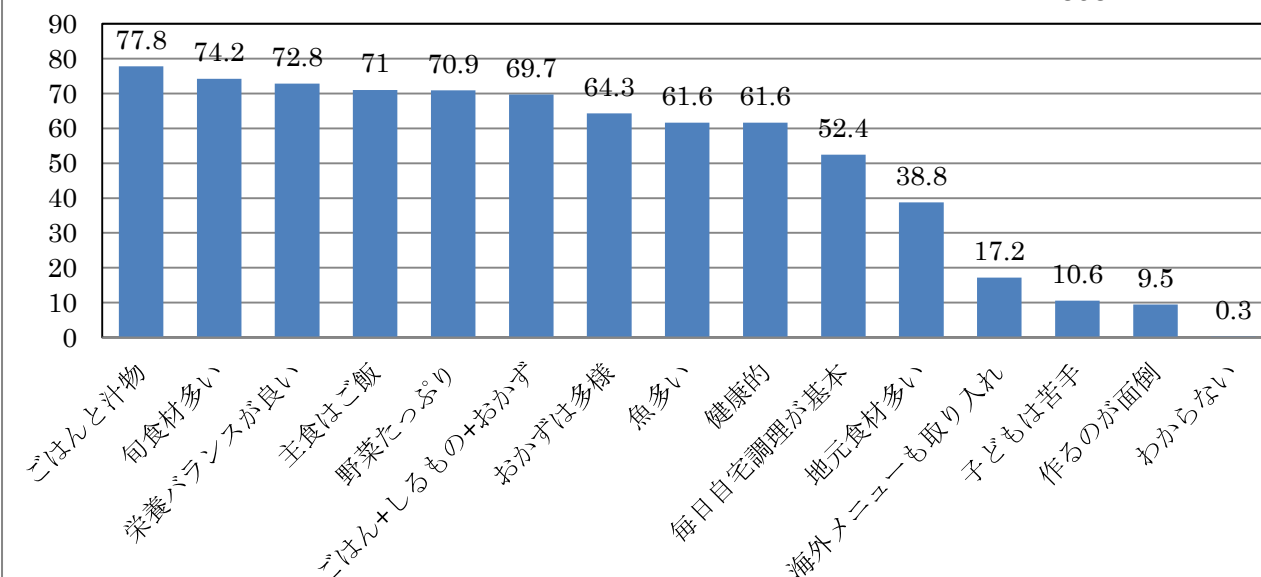
〈全体傾向〉

・最も多かったのは「主食とともに、汁物がある」で、「季節にとれた食材を多く使う」、「栄養のバランスが良い」、「主食はごはん」、「野菜はたっぷり」などが僅差で続いている。反対に半数を下回っているのは「地元でとれたものが多い」、「海外の食文化も取り入れ、多彩な料理がそろっている」、「子どもは苦手な料理が多い」、「作るのが面倒」などとなっている。農林水産省が作成した日本型食生活推進のパンフレットによると、『日本型食生活の要素は、ごはんと汁にバラエティのあるおかずを組み合わせた「和食」の基本型というべきものである。…

（中略）…おかずはハンバーグ、野菜、乳製品など様々なものを取り入れることが可能である』とある。「ごはんと汁物、おかずがそろっているのが基本」は7割近い人が選んでいるが、「海外の食文化も取り入れ、多彩な料理がそろっている」ことを日本型食生活の要素と考えている人は17.2%にとどまる。同じパンフレットには、『ごはんと組み合わせる主菜、副菜などは、家庭での調理のみを前提とせず、中食、冷凍食品、レトルト食品、合わせ調味料などの活用や外食との組み合わせも可能』とあるが、「毎日、自宅で作るのが基本」と考えている人は半数を上回っている。また、このパンフレットには、『日本の気候風土に適した多様性のある食として、地域や日本各地で生産される豊かな食材も使い、健康的で栄養バランスにも優れている』と規定している。「栄養のバランスが良い」は72.8%、「健康的」は61.6%とある程度認知が進んでいると考えられるが、「地元でとれたものが多い」は38.8%にとどまっている。

【図9-1】日本型食生活

N=1353

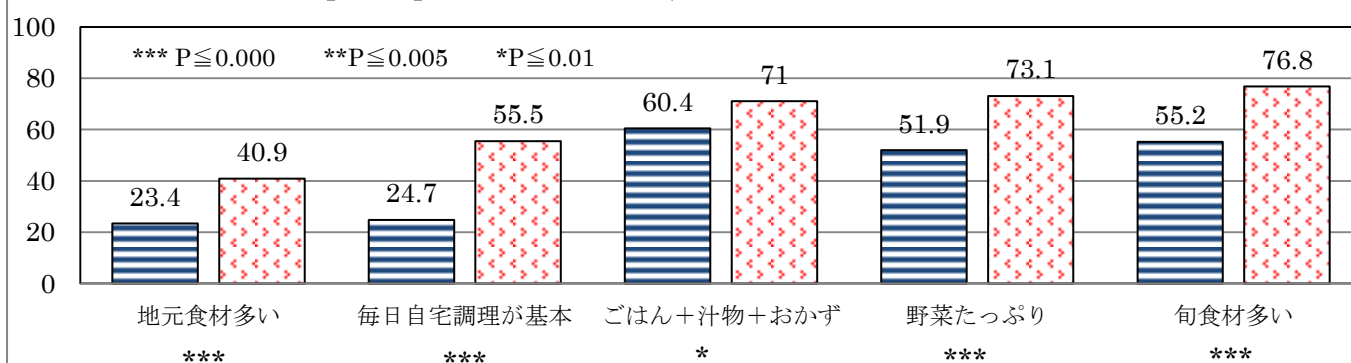


〈男女別〉

・差がみられたのは【図9-2】にある5項目で、いずれも女性の方が多くなっている。

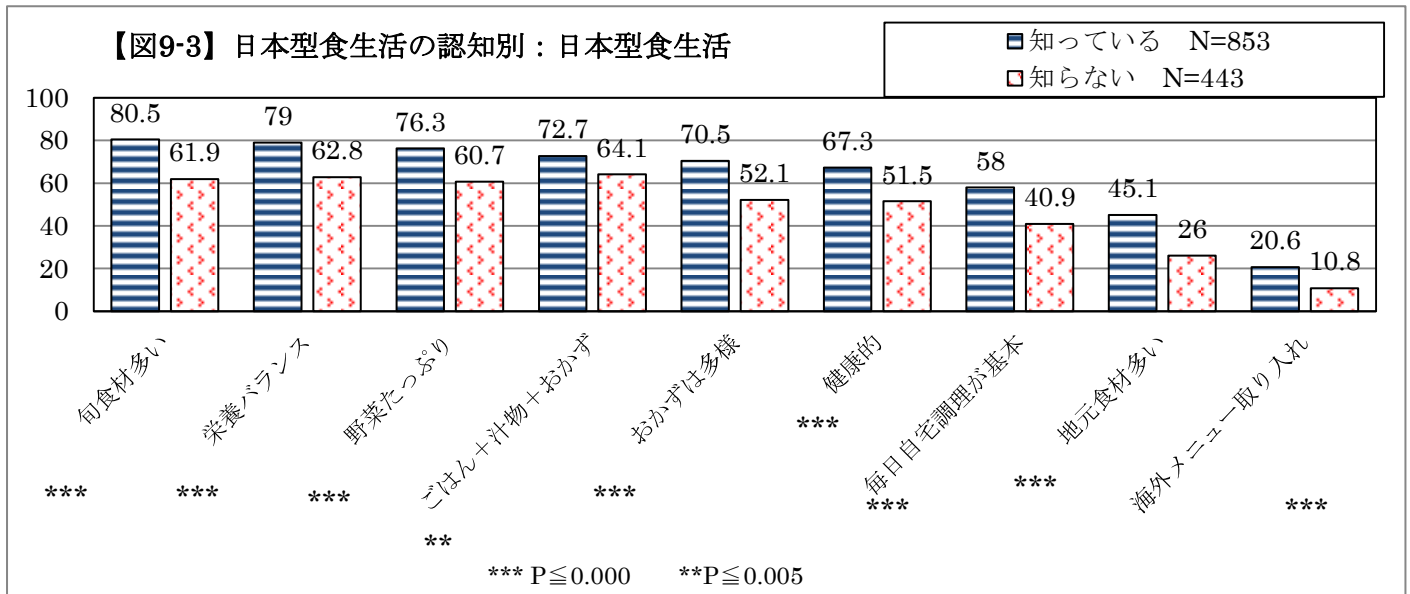
【図9-2】男女別：日本型食生活

■男性 N=154 □女性 N=1143



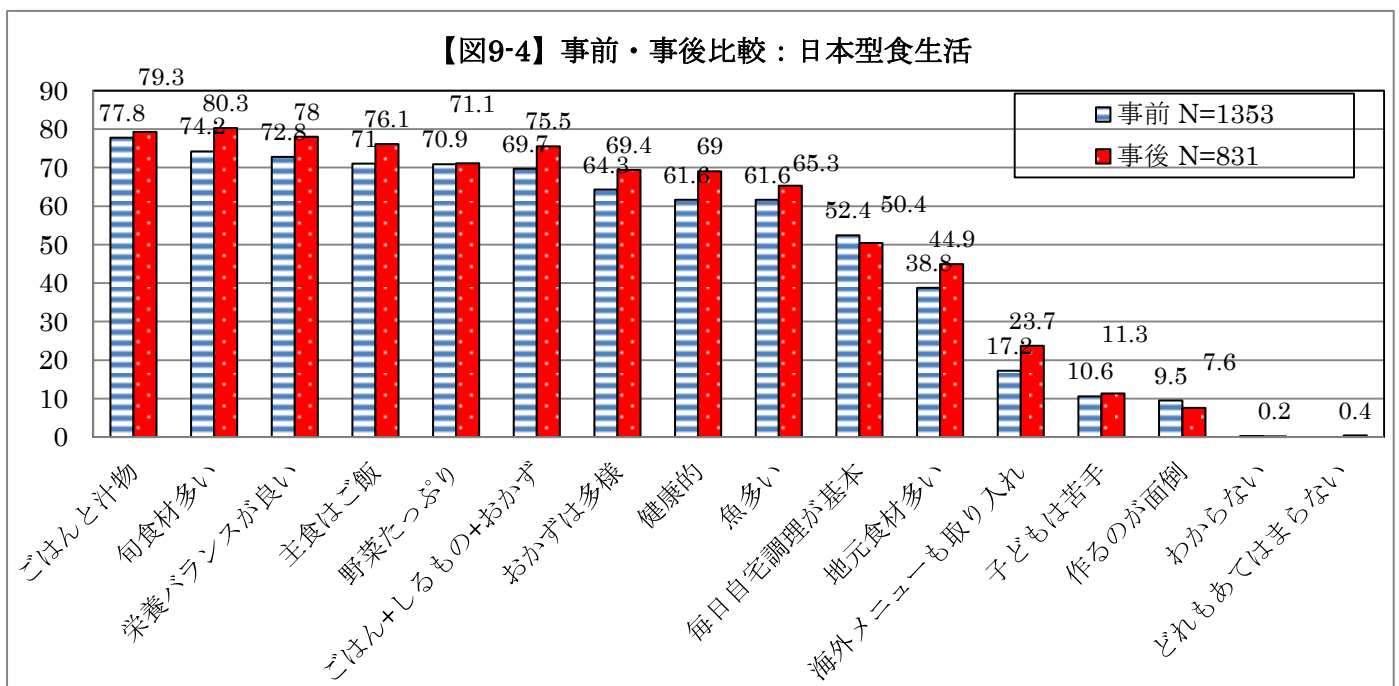
〈認知別〉

- ・【図 9-3】にある 9 項目で差がみられ、いずれも「よく知っている」とする人の方が農林水産省提唱の日本型食生活だと認知している人が多くなっている。しかし、「毎日、自宅で作るのが基本」、「海外の食文化も取り入れ、多彩な料理がそろっている」は農林水産省提唱の日本型食生活の要素としては間違ったとらえ方と考えられる。日本型食生活を「知っている」と思っている人の中には、間違ったとらえ方をしている人もいると考えられる。



〈事後との比較〉

- ・事後アンケートの結果と比較すると、〈毎日、自宅で作るのが基本〉〈作るのが面倒〉の 2 項目以外は増加傾向がみられる。〈毎日、自宅で作るのが基本〉は、農林水産省が提唱している日本型食生活の規定には当てはまらないものであり、〈子どもは苦手な料理が多い〉以外の他の項目は、おおむね日本型食生活の要素と考えられるため、日本型食生活の認知は、向上したものと考えられる。
- ・特に 5 %以上認知が向上した項目は、〈季節にとれた食材を多く使う〉〈栄養バランスが良い〉〈主食はご飯〉〈ごはん+汁物、おかずがそろっているのが基本〉〈おかずは複数で多様なものがある〉〈健康的〉〈地元でとれたものが多い〉〈海外の食文化も取り入れ、多彩な料理がそろっている〉の 8 項目となっている。



- ・事前アンケートと事後アンケートでは、若干の順位の入れ替わりもみられる。

【表 9-1】事前・事後比較：日本型食生活の要素順位 ※数字は%

順位	事前		事後 N=831	
1位	ごはん和汁物	77.8	旬食材多い	80.3
2位	旬食材多い	74.2	ごはん和汁物	79.3
3位	栄養バランスが良い	72.8	栄養バランスが良い	78
4位	主食はご飯	71	主食はご飯	76.1
5位	野菜たっぷり	70.9	ごはん+しるもの+おかず	75.5
6位	ごはん+しるもの+おかず	69.7	野菜たっぷり	71.1
7位	おかずは多様	64.3	おかずは多様	69.4
8位	魚多い	61.6	健康的	69
9位	健康的	61.6	魚多い	65.3
10位	毎日自宅調理が基本	52.4	毎日自宅調理が基本	50.4
11位	地元食材多い	38.8	地元食材多い	44.9
12位	海外メニューも取り入れ	17.2	海外メニューも取り入れ	23.7
13位	子どもは苦手	10.6	子どもは苦手	11.3
14位	作るのが面倒	9.5	作るのが面倒	7.6

〈学習機会別：事前と事後の変化〉

- ・学習機会別に、事前と事後の差を見て、変化が多い順に上位5位までで比較した。4つの学習機会では、すべて上位5位までにランクインしている項目は一つもなく、学習機会によって参加者が得た情報にばらつきがあるのを感じ取れる。3つの学習機会にランクインしているのは、〈健康的〉〈栄養バランスが良い〉の2項目であった。
- ・事前と事後の差が最も大きいのは日本型食生活料理会で、〈地元でとれたものが多い〉という認識は3割以上増加しているほか、〈ごはん和汁物、おかずがそろっているのが基本〉も2割近く増加し、間違った認識である〈毎日、自宅で作るのが基本〉は1割近く減少している。しかし、日本型食生活の特徴でもある〈栄養バランスが良い〉は1割以上減少している。
- ・セミナー参加者では、〈健康的〉が1割以上増加しているほか、〈魚料理が多い〉が1割程度少なくなり、〈海外の食文化も取り入れ、多彩な料理がそろっている〉と〈おかずは複数で多彩なものがある〉が1割程度増加している。
- ・産地見学では、〈作るのが面倒〉がマイナス7.1%となっているのが特徴的といえる。

【表 9-2】学習機会別：事前と事後の増減（上位5位まで）

順位	1位	2位	3位	4位	5位
魚料理	健康的	海外メニュー取り入れ	ごはん+汁物+おかず	栄養バランス	地元産多い
	6.5	6.4	6.3	6.2	5.9
産地見学	主食はご飯	栄養バランス	作るのが面倒	おかずは多様	健康的
	9.2	9.2	-7.1	5.7	5.3
セミナー	健康的	魚多い	海外メニュー取り入れ	おかずは多様	毎日自宅調理
	12.6	-10	9.8	9.8	-8.7
日本型	地元産多い	ごはん+汁物+おかず	毎日自宅調理	栄養バランス	旬が多い
	30.1	18.0	-11.5	-10.5	9.5

10：コメを購入する時に重視すること（事後アンケートのみ）

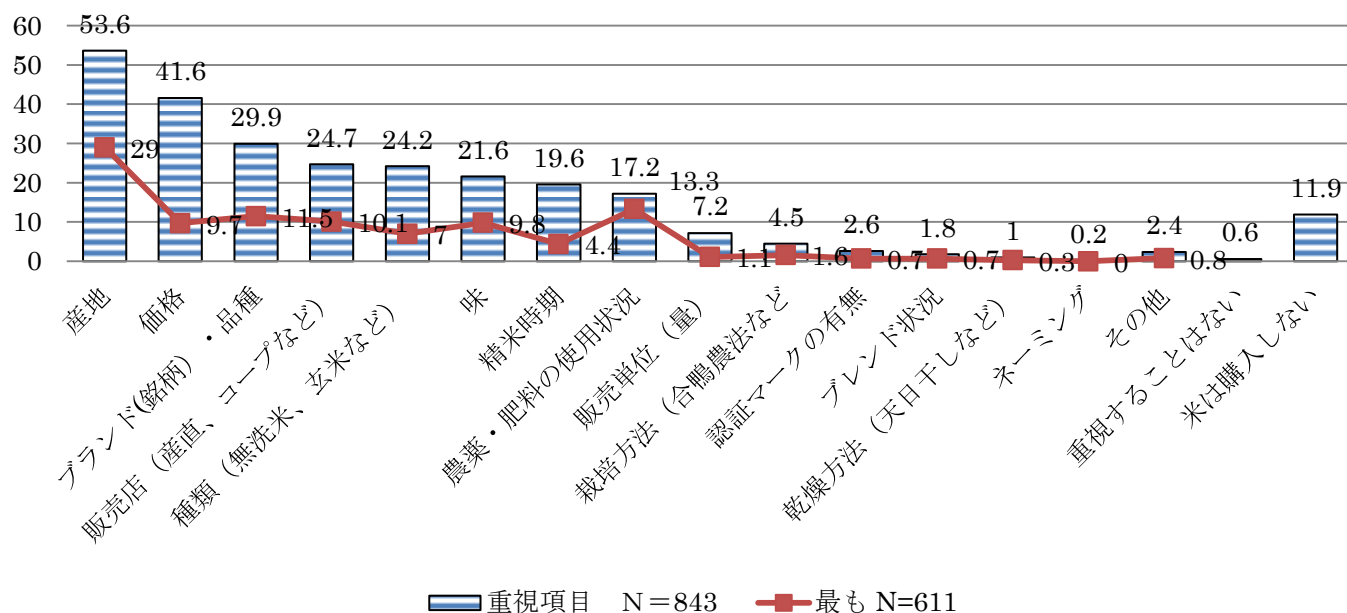
・下のような18項目を挙げ、重視することを3つまでの複数回答でたずね、その中から最大の理由を1つ選んでもらった。

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 産地 | 10. ブレンド状況 |
| 2. ブランド(銘柄)・品種 | 11. 精米時期 |
| 3. 価格 | 12. 認証マークの有無 |
| 4. 販売単位（量） | 13. パッケージデザイン |
| 5. 販売店（米屋、産直、コープなど） | 14. ネーミング |
| 6. 味 | 15. 種類（普通米、無洗米、胚芽米、玄米など） |
| 7. 栽培方法（合鴨農法など） | 16. その他 |
| 8. 乾燥方法（天日干しなど） | 17. 重視することはない |
| 9. 農薬・肥料の使用状況 | 18. 米は購入しない |

〈全体傾向〉

- ・複数回答でたずねた重視項目のうち、最も多かったのは〈産地(53.6%)〉で、〈価格(41.6%)〉〈ブランド(銘柄)・品種(29.9%)〉〈販売店（米屋、産直、コープなど）(24.7%)〉〈種類（普通米、無洗米、胚芽米、玄米など）(24.2%)〉〈味(21.6%)〉と続いている。一方、〈米は購入しない〉は1割を超えているが、〈重視することはない〉は0.6%にとどまる。
- ・〈米は購入しない〉〈重視することはない〉を除外して「最も重要だと思うこと」をみると、1位が〈産地(29.0%)〉で3割弱の人が挙げており、2位は〈農薬・肥料の使用状況(13.3%)〉となっている。〈ブランド(銘柄)・品種(11.5%)〉〈販売店（米屋、産直、コープなど）(10.1%)〉が1割台で続いている。

【図10-1】米を購入する時に重視すること

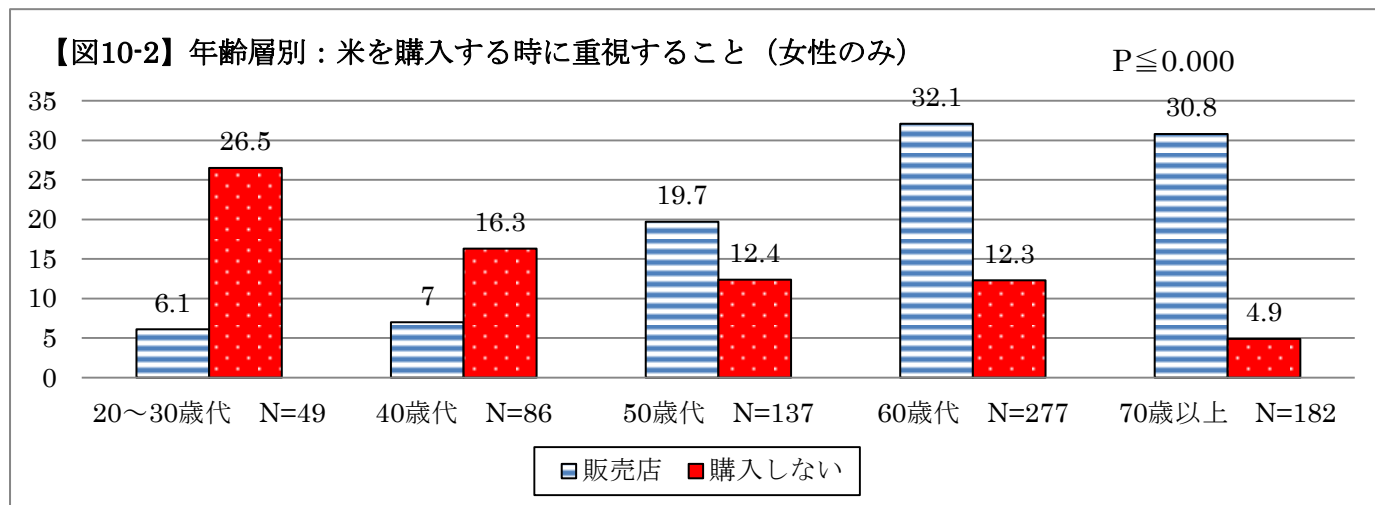


〈男女別〉

- ・差がみられたのは重視項目の〈種類（普通米、無洗米、胚芽米、玄米など）〉のみで、男性が6.0%であるのに対し、女性では25.9%と大幅に多くなっている。その他の項目は、有意差がみられない。

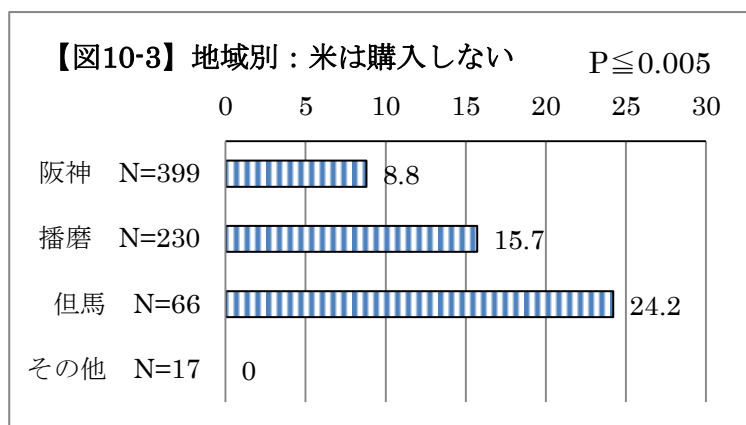
〈年齢層別〉（女性のみ）

- ・ 差がみられたのは重視項目の〈販売店（米屋、産直、コープなど）〉と〈米は購入しない〉のみで、〈販売店〉は年齢層が高くなるほど重要だと感じている人が多く、〈購入しない〉は、年齢層が低くなるほど多くなっている。



〈地域別〉

- ・ 〈米は購入しない〉で地域による差がみられ、阪神地域では 8.8%だが、播磨地域では 15.7%、但馬地域では 24.2%にのぼっている。



食生活の実態・意識調査

【事前調査】単純集計 N=1395

■はじめに、あなた自身のことについてお伺いします

P 1 : あなたの年齢は？（1 つに○）

3.4	1. 30 歳未満	13.9	3. 40 歳代	32.3	5. 60 歳代	
7.1	2. 30 歳代	17.6	4. 50 歳代	25.1	6. 70 歳以上	0.6 無回答

P 2 : あなたの性別は？

11.4	1. 男性	84.3	2. 女性	4.3	無回答
------	-------	------	-------	-----	-----

P 3 : 今までにコープ委員会やコープサークル・クラブの活動、学習会、イベント等に参加したことがありますか

85.5	1. ある	12.3	2. ない	2.2	無回答	(1 つに○)
------	-------	------	-------	-----	-----	---------

P 4 : 組合員になってからの期間は、どれくらいですか（1 つに○）

3.0	1. 1 年未満	18.6	4. 10～20 年未満	
9.8	2. 1～5 年未満	21.4	5. 20～30 年未満	
12.4	3. 5～10 年未満	31.6	6. 30 年以上	3.2 無回答

P 5 : あなたの世帯構成は？（1 つに○）

10.1	1. 一人暮らし	8.3	4. 3 世代同居（親世代＋自分世代＋子ども、 自分世代＋子ども世代＋孫世代など）
32.5	2. 夫婦ふたりのみ		
43.2	3. 夫婦と子ども・自分と子ども	5.7	5. その他
			0.2 無回答

P 6 : あなたは、あなたを含めて同居家族は何人ですか（1 つに○）

10.3	1. 1 人	15.8	4. 4 人
37.8	2. 2 人	7.7	5. 5 人
23.8	3. 3 人	3.9	6. 6 人以上
			0.7 無回答

P 7 : あなたは、以下のような人と同居していますか（あてはまるものすべてに○）（無回答 2.0）

9.2	1. 乳幼児	11.4	3. 中学生・高校生	27.7	5. 社会人の子ども
13.0	2. 小学生	5.7	4. 大学生・浪人生	46.3	6. 1 から 5 のような同居人はいない

P 8 : あなたは、日常的に食事作りをしていますか（1 つに○）

84.4	1. 日常的に食事作りをしている	
2.9	2. 主ではないが、日常的に食事作りを手伝っている	
9.1	3. 日常的にではないが、食事を作ることがある	
2.8	4. 食事作りにはかかわっていない	0.7 無回答

P 9 : あなたは、週に何回、ごはんや魚を食べますか（0～7 の数字を記入）

朝 7 日のうち、ごはんは 0 回(42.1)、1 回(9.2)、2 回(7.5)、3 回(4.3)、4 回(2.5)、5 回(4.9)、6 回(4.0)、7 回(19.8)、無回答(5.6)
魚は 0 回(58.3)、1 回(13.2)、2 回(9.1)、3 回(5.2)、4 回(2.1)、5 回(2.1)、6 回(0.6)、7(2.4)、回無回答(7.1)

昼 7 日のうち、ごはんは 0 回(4.7)、1 回(5.9)、2 回(10.6)、3 回(12.1)、4 回(9.2)、5 回(17.1)、6 回(8.2)、7 回(27.8)、無回答(4.4)
魚は 0 回(27.7)、1 回(23.1)、2 回(22.5)、3 回(12.7)、4 回(3.7)、5 回(2.8)、6 回(0.3)、7(0.8)、回無回答(6.5)

夜 7 日のうち、ごはんは 0 回(2.0)、1 回(2.9)、2 回(2.5)、3 回(3.3)、4 回(1.9)、5 回(4.6)、6 回(8.5)、7 回(72.1)、無回答(2.2)
魚は 0 回(1.4)、1 回(9.0)、2 回(21.0)、3 回(34.3)、4 回(17.5)、5 回(8.0)、6 回(2.4)、7(3.6)、回無回答(2.9)

■ここからは、あなたの食生活に関してお伺いします

Q 1 : あなたは、食事作りに関して、以下のようなことを意識したり、実践したりしていますか

	(各項目、5～0のどれか1つに○)	している	やや している	言えない どちらとも	あまり していない	まったく していない	わからない	無回答
A	夕食には、季節の野菜を取り入れるようにしている	5(57.1)	4(30.9)	3(6.6)	2(2.2)	1(0.9)	0(0.4)	(1.9)
B	夕食には、季節の魚を取り入れるようにしている	5(26.6)	4(38.4)	3(21.5)	2(8.7)	1(2.0)	0(0.3)	(2.5)
C	夕食は、ごはんや汁物におかずを組み合わせることが多い	5(41.1)	4(30.8)	3(13.7)	2(8.5)	1(1.5)	0(0.1)	(4.3)
D	夕食には、おかずを3品以上用意することが多い	5(42.7)	4(31.0)	3(14.2)	2(7.7)	1(1.4)	0(0.1)	(2.8)
E	野菜は、なるべく国産を選ぶようにしている	5(67.7)	4(21.5)	3(6.4)	2(1.3)	1(0.4)	0(0.1)	(2.5)
F	魚は、なるべく国産を選ぶようにしている	5(49.3)	4(29.7)	3(15.1)	2(2.6)	1(0.6)	0(0.1)	(2.5)
G	野菜は、なるべく兵庫県産を選ぶようにしている	5(27.3)	4(31.0)	3(28.7)	2(8.2)	1(1.7)	0(0.3)	(2.9)
H	魚は、なるべく兵庫県産を選ぶようにしている	5(17.5)	4(28.8)	3(36.2)	2(11.0)	1(2.3)	0(0.6)	(3.6)
I	積極的に、野菜を食べるようにしている	5(58.4)	4(29.2)	3(7.2)	2(1.7)	1(0.4)	0(0.0)	(3.2)
J	積極的に、魚を食べるようにしている	5(24.4)	4(38.4)	3(23.8)	2(9.0)	1(0.9)	0(0.1)	(3.4)
K	話題になっている食材やレシピなどを、積極的に取り入れている	5(15.3)	4(34.5)	3(30.8)	2(13.8)	1(1.7)	0(0.2)	(3.6)
L	調理が簡単な食材や惣菜などを、食卓に取り入れている	5(16.6)	4(40.3)	3(23.2)	2(14.3)	1(1.5)	0(0.1)	(4.1)
M	食材を選ぶときに、農林水産業や環境の保全を意識している	5(14.1)	4(26.1)	3(31.8)	2(17.8)	1(5.6)	0(0.8)	(3.9)
N	親から教えてもらった料理を、食卓に取り入れている	5(19.2)	4(38.9)	3(24.4)	2(10.9)	1(2.2)	0(0.5)	(4.0)
O	今住んでいる地域の伝統料理を、食卓に取り入れている	5(6.5)	4(18.6)	3(36.9)	2(25.2)	1(7.2)	0(2.4)	(3.3)
P	魚を丸ごと一尾さばくことに、抵抗はない	5(34.4)	4(18.5)	3(15.8)	2(16.0)	1(11.3)	0(1.4)	(2.6)

Q 2 : あなたは、今後ご自分の食事がどうなればよいと思いますか（各項目1つに○）

	(各項目、5～0のどれか1つに○)	そう 思う	やや 思う	言えない どちらとも	あまり 思わない	まったく 思わない	わからない	無回答
A	もっと魚を食べたい	5(45.7)	4(40.5)	3(9.4)	2(2.0)	1(0.1)	0(0.0)	(2.3)
B	もっと野菜を食べたい	5(57.2)	4(31.3)	3(6.7)	2(1.9)	1(0.1)	0(0.1)	(2.7)
C	もっと雑穀や豆類を食べたい	5(42.4)	4(35.4)	3(15.0)	2(4.1)	1(0.2)	0(0.1)	(2.9)
D	もっと米を食べたい	5(24.2)	4(30.8)	3(29.7)	2(11.3)	1(0.9)	0(0.0)	(3.1)
E	もっと肉を食べたい	5(12.8)	4(27.7)	3(35.8)	2(18.8)	1(1.5)	0(0.1)	(3.3)
F	もっと和食を取り入れたい	5(38.4)	4(36.3)	3(17.7)	2(4.2)	1(0.4)	0(0.1)	(3.0)
G	もっと食卓に季節感を取り入れたい	5(40.6)	4(39.4)	3(12.8)	2(3.0)	1(0.6)	0(0.1)	(3.5)
H	もっと簡単にできるレシピを取り入れたい	5(41.9)	4(35.6)	3(15.5)	2(4.1)	1(0.2)	0(0.1)	(2.6)
I	今住んでいる地域の、伝統料理を取り入れたい	5(17.9)	4(33.3)	3(32.7)	2(10.8)	1(1.0)	0(1.3)	(3.0)



アンケートは、あと半分！

Q3：あなたは、次のような考え方をどう思いますか

	(各項目、5～0のどれか1つに○)	そう 思う	やや 思う	言 え な い	ど ち ら も	思 わ な い	あ ま り	思 わ な い	ま っ た く	い わ か ら な い	無 回 答
A	地元の食材を選ぶことは、環境保全にもつながっていると思う	5 (56.0)	4 (31.2)	3 (8.4)	2 (1.5)	1 (0.1)	0 (0.6)				(2.3)
B	地元の食材を選ぶことは、地元の農業や漁業を育てることににつながっていると思う	5 (69.7)	4 (23.7)	3 (3.7)	2 (0.4)	1 (0.0)	0 (0.1)				(2.3)
C	山が荒廃したり耕作放棄地が増えると、食べ物にもよくない影響が出てくると思う	5 (69.7)	4 (22.2)	3 (4.4)	2 (0.6)	1 (0.1)	0 (0.6)				(2.5)
D	季節の食材を食べることは、環境に良いと思う	5 (68.2)	4 (22.0)	3 (6.1)	2 (0.9)	1 (0.1)	0 (0.4)				(2.4)
E	大人は、男女にかかわらず栄養バランスを考えて、自分で献立を考える知識と技術を身に付けるべきだ	5 (59.1)	4 (30.5)	3 (7.2)	2 (0.9)	1 (0.0)	0 (0.1)				(2.2)
F	子ども、栄養バランスを考えて自分で献立を考える技術を身に付けるべきだ	5 (48.1)	4 (34.8)	3 (12.8)	2 (1.4)	1 (0.0)	0 (0.2)				(2.7)
G	大人は、男女にかかわらず、食の選択が自分の健康に直結していることを知っている方がいい	5 (73.7)	4 (20.5)	3 (2.8)	2 (0.4)	1 (0.1)	0 (0.1)				(2.5)
H	子ども、食の選択が自分の健康に直結していることを知っている方がいい	5 (68.3)	4 (24.0)	3 (4.2)	2 (0.6)	1 (0.1)	0 (0.1)				(2.7)
I	大人は、男女にかかわらず、食の選択が地域の産業に直結していることを知っている方がいい	5 (60.1)	4 (30.3)	3 (5.8)	2 (0.7)	1 (0.1)	0 (0.3)				(2.8)
J	子ども、食の選択が地域の産業に直結していることを知っている方がいい	5 (56.2)	4 (32.0)	3 (7.5)	2 (0.8)	1 (0.2)	0 (0.4)				(3.0)
K	骨や皮が取ってあり調理しやすい、地元の魚を使った冷凍食品があるとよい	5 (28.6)	4 (30.5)	3 (26.1)	2 (9.7)	1 (1.8)	0 (0.2)				(3.0)

Q4：あなたは、地元の食材についてどんなイメージを持っていますか（各項目1つに○）

	(各項目、5～0のどれか1つに○)	そう 思う	やや 思う	言 え な い	ど ち ら も	思 わ な い	あ ま り	思 わ な い	ま っ た く	い わ か ら な い	無 回 答
A	健康に良い	5 (48.8)	4 (31.7)	3 (15.0)	2 (1.2)	1 (0.0)	0 (0.4)				(3.0)
B	環境に良い	5 (54.86)	4 (30.7)	3 (10.1)	2 (0.8)	1 (0.1)	0 (0.4)				(3.2)
C	価格が安い	5 (23.2)	4 (26.3)	3 (35.9)	2 (9.9)	1 (1.1)	0 (0.3)				(3.3)
D	安全性が高く安心	5 (40.9)	4 (34.8)	3 (18.7)	2 (1.6)	1 (0.2)	0 (0.1)				(3.7)
E	手に入りやすい	5 (38.1)	4 (36.6)	3 (18.4)	2 (3.4)	1 (0.4)	0 (0.1)				(3.0)
F	新鮮	5 (68.7)	4 (24.6)	3 (3.6)	2 (0.2)	1 (0.1)	0 (0.1)				(2.8)
G	おいしい	5 (53.0)	4 (30.0)	3 (13.1)	2 (0.5)	1 (0.1)	0 (0.2)				(3.2)
H	地元の産業を保全する意味合いがある	5 (61.6)	4 (28.9)	3 (5.4)	2 (0.5)	1 (0.2)	0 (0.4)				(2.9)

Q5：あなたは、次のようなことをごぞんじですか（あてはまるものすべてに○）

- | | | | |
|-------------------|--------------|-------------|------------|
| 1. 兵庫県産の野菜の旬 | 知っている (65.0) | 知らない (24.7) | 無回答 (10.2) |
| 2. 兵庫県産の魚の旬 | 知っている (56.1) | 知らない (33.6) | 無回答 (10.3) |
| 3. 兵庫県産の野菜（4種類以上） | 知っている (54.7) | 知らない (35.1) | 無回答 (10.2) |
| 4. 兵庫県産の魚（4種類以上） | 知っている (46.7) | 知らない (43.1) | 無回答 (10.2) |
| 5. 1から4はひとつも知らない | はい (9.2) | いいえ (80.6) | 無回答 (10.3) |

あと1ページ！

Q 6 : あなたは、次のような経験をしたことがありますか（あてはまるものすべてに○）

- | | | | |
|--|----------|-----------|----------|
| 1. 親から料理を教えてもらったことがある | はい(78.0) | いいえ(18.2) | 無回答(3.8) |
| 2. 親から伝わった“我が家の味”がある | はい(58.1) | いいえ(38.1) | 無回答(3.8) |
| 3. 家族や友人・知人に、 地元の食材を使ったメニュー を教えたことがある | はい(40.7) | いいえ(55.5) | 無回答(3.8) |
| 4. 既知の人だけでなく、地域の人などを対象に、 地元の食材を使ったメニュー を教えたことがある | はい(16.2) | いいえ(80.0) | 無回答(3.8) |
| 5. 家族や友人・知人に、農林水産業や環境の保全など、 地元産の食材を選ぶことの意義 を伝えたことがある | はい(25.7) | いいえ(70.5) | 無回答(3.8) |
| 6. 既知の人だけでなく地域の人などを対象に農林水産業や環境の保全など、 地元産の食材を選ぶことの意義 を伝えたことがある | はい(80.8) | いいえ(15.4) | 無回答(3.8) |
| 7. 家族や友人・知人に、ご飯を中心とした 日本型食生活の良さ を伝えたことがある | はい(40.8) | いいえ(55.3) | 無回答(3.9) |
| 8. 既知の人だけでなく、地域の人などを対象に、ご飯を中心とした 日本型食生活の良さ を伝えたことがある | はい(16.3) | いいえ(79.8) | 無回答(3.9) |
| 9. 親から教えてもらった料理を、次世代に伝えたことがある | はい(36.3) | いいえ(59.9) | 無回答(3.8) |
| 10. 自分の住んでいる地域の伝統料理を、次世代に伝えたことがある | はい(13.3) | いいえ(82.9) | 無回答(3.8) |
| 11. 料理サイトやブログなどに、料理レシピを投稿したことがある | はい(6.9) | いいえ(89.3) | 無回答(3.8) |
| 12. 料理サイトで、レシピを検索したことがある | はい(63.9) | いいえ(30.8) | 無回答(3.8) |
| 13. 料理サイトで検索したレシピを、実際に作ってみたことがある | はい(60.1) | いいえ(36.1) | 無回答(3.8) |
| 14. 1 から 13 のような経験は、したことがない | はい(2.1) | いいえ(94.1) | 無回答(3.8) |

Q 7 : あなたは、食事を作ったり食べたりするとき、栄養バランスはどのように考えていますか（1つに○）

- | | | | |
|------|----------------------------|------|--------------------------|
| 15.6 | 1. 1食ずつ、栄養バランスを考えて摂っている | 2.1 | 4. それ以上の単位で、栄養バランスを考えている |
| 45.1 | 2. 1日トータルで考えて、栄養バランスを考えている | 11.3 | 5. 栄養バランスに関しては、さほど考えていない |
| 11.3 | 3. 1週間程度の単位で、栄養バランスを考えている | 無回答 | 14.7 |

Q 8 : あなたは、日本型食生活がどのようなものか、知っていますか（1つに○）

- | | | | |
|------|--------------|------|-----------------|
| 9.1 | 1. 大変よく知っている | 30.8 | 3. あまりよく知らない |
| 52.1 | 2. よく知っている | 1.1 | 4. 全く知らない・わからない |
| | | 無回答 | 6.9 |

Q 9 : あなたは、日本型食生活をどのようなものだととらえていますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | | | |
|------------------------------|----------|-----------|----------|
| 1. 主食はごはん | はい(68.9) | いいえ(28.1) | 無回答(3.0) |
| 2. 主食とともに、汁物がある | はい(75.4) | いいえ(21.6) | 無回答(3.0) |
| 3. おかずは複数で多様なものがある | はい(62.4) | いいえ(34.6) | 無回答(3.0) |
| 4. 栄養のバランスが良い | はい(70.6) | いいえ(26.4) | 無回答(3.0) |
| 5. 魚料理が多い | はい(59.8) | いいえ(37.2) | 無回答(3.0) |
| 6. 野菜はたっぷり | はい(68.7) | いいえ(28.2) | 無回答(3.0) |
| 7. 地元でとれたものが多い | はい(37.6) | いいえ(59.4) | 無回答(3.0) |
| 8. 季節にとれた食材を多く使う | はい(72.0) | いいえ(25.0) | 無回答(3.0) |
| 9. 作るのが面倒 | はい(9.2) | いいえ(87.7) | 無回答(3.0) |
| 10. 子どもは苦手な料理が多い | はい(10.3) | いいえ(86.7) | 無回答(3.0) |
| 11. 毎日、自宅で作るのが基本 | はい(50.8) | いいえ(46.2) | 無回答(3.0) |
| 12. 海外の食文化も取り入れ、多彩な料理がそろっている | はい(16.7) | いいえ(80.3) | 無回答(3.0) |
| 13. 健康的 | はい(59.7) | いいえ(37.3) | 無回答(3.0) |
| 14. ごはんと汁物、おかずがそろっているのが基本 | はい(67.6) | いいえ(29.4) | 無回答(3.0) |
| 15. どれもあてはまらない | はい(0.0) | いいえ(97.0) | 無回答(3.0) |
| 16. わからない・知らない | はい(0.3) | いいえ(96.7) | 無回答(3.0) |

★アンケートは以上です。ご協力、ありがとうございました。（コープこうべ 教育学習センター 担当：齋藤・中原）

食生活の実態・意識調査

【事後調査】

N=889

■まず、あなたの食生活に関してお伺いします

P1：あなたは、週に何回、ごはんや魚を食べますか（0～7の数字を記入）

朝7日のうち、ごはんは0回(44.9)、1回(10.1)、2回(8.0)、3回(5.3)、4回(3.3)、5回(5.4)、6回(4.4)、7回(16.8)、無回答(1.9)

魚は0回(58.4)、1回(13.9)、2回(10.5)、3回(5.5)、4回(1.9)、5回(2.0)、6回(1.3)、7回(2.5)、無回答(3.9)

昼7日のうち、ごはんは0回(3.7)、1回(6.0)、2回(12.0)、3回(11.8)、4回(11.4)、5回(18.2)、6回(10.5)、7回(25.1)、無回答(1.3)

魚は0回(24.9)、1回(21.7)、2回(25.2)、3回(16.5)、4回(4.9)、5回(1.9)、6回(0.3)、7回(1.5)、無回答(3.0)

夜7日のうち、ごはんは0回(2.0)、1回(1.9)、2回(2.1)、3回(2.6)、4回(1.8)、5回(6.1)、6回(12.3)、7回(70.5)、無回答(0.7)

魚は0回(0.8)、1回(6.5)、2回(19.1)、3回(33.0)、4回(21.7)、5回(10.5)、6回(3.3)、7回(3.9)、無回答(1.2)

Q1：あなたは、食事作りに関して、以下のようなことを意識したり、実践したりしていますか

	(各項目、5～0のどれか1つに○)	している	やや している	どちらとも いえない	あまりし ていない	全くして いない	わから ない	無回答
A	夕食には、季節の野菜を取り入れるようにしている	5(62.9)	4(29.8)	3(3.8)	2(1.7)	1(0.7)	0(0.1)	(1.0)
B	夕食には、季節の魚を取り入れるようにしている	5(25.9)	4(44.1)	3(20.0)	2(7.9)	1(0.7)	0(0.1)	(1.3)
C	夕食は、ごはんと汁物におかずを組み合わせることが多い	5(45.7)	4(31.4)	3(12.3)	2(7.9)	1(1.0)	0(0.2)	(1.6)
D	夕食には、おかずを3品以上用意することが多い	5(48.1)	4(33.5)	3(10.9)	2(4.9)	1(0.4)	0(0.1)	(1.9)
E	野菜は、なるべく国産を選ぶようにしている	5(67.3)	4(23.3)	3(6.6)	2(0.6)	1(0.3)	0(0.1)	(1.8)
F	魚は、なるべく国産を選ぶようにしている	5(46.2)	4(34.3)	3(14.5)	2(2.4)	1(0.7)	0(0.1)	(1.8)
G	野菜は、なるべく兵庫県産を選ぶようにしている	5(28.2)	4(37.6)	3(25.5)	2(5.3)	1(1.2)	0(0.3)	(1.8)
H	魚は、なるべく兵庫県産を選ぶようにしている	5(18.6)	4(33.4)	3(36.1)	2(8.2)	1(1.6)	0(0.3)	(1.8)
I	積極的に、野菜を食べるようにしている	5(62.2)	4(31.3)	3(3.5)	2(0.7)	1(0.3)	0(0.1)	(1.9)
J	積極的に、魚を食べるようにしている	5(27.1)	4(43.2)	3(20.7)	2(6.3)	1(0.7)	0(0.1)	(1.9)
K	話題になっている食材やレシピなどを、積極的に取り入れている	5(16.4)	4(39.8)	3(29.6)	2(10.5)	1(1.6)	0(0.1)	(2.0)
L	調理が簡単な食材や惣菜などを、食卓に取り入れている	5(13.0)	4(41.3)	3(24.2)	2(17.3)	1(1.9)	0(0.2)	(2.0)
M	食材を選ぶときに、農林水産業や環境の保全を意識している	5(13.9)	4(32.8)	3(30.8)	2(16.9)	1(2.6)	0(0.4)	(2.5)
N	親から教えてもらった料理を、食卓に取り入れている	5(19.7)	4(41.5)	3(25.5)	2(8.8)	1(2.2)	0(0.6)	(1.7)
O	今住んでいる地域の伝統料理を、食卓に取り入れている	5(6.5)	4(23.5)	3(41.3)	2(19.7)	1(4.5)	0(2.7)	(1.8)
P	魚を丸ごと一尾さばくことに、抵抗はない	5(36.4)	4(19.9)	3(18.1)	2(13.7)	1(9.2)	0(1.0)	(1.6)

Q2：あなたが米を購入する時に、重視することはどんなことですか。3つまで選んで○をつけ、その中で最大の理由1つには◎を付けてください。(◎は1つ、○は2つまで)

◎最大の理由	19.9	1. 産地	0.4	10. ブレンド状況
	7.9	2. ブランド(銘柄)・品種	3.0	11. 精米時期
	6.6	3. 価格	0.4	12. 認証マークの有無
	0.8	4. 販売単位(量)	0.0	13. パッケージデザイン
	7.0	5. 販売店(米屋、産直、コープなど)	0.0	14. ネーミング
	6.7	6. 味	4.8	15. 種類(普通米、無洗米、胚芽米、玄米など)
	1.1	7. 栽培方法(合鴨農法など)	0.6	16. その他
	0.2	8. 乾燥方法(天日干しなど)	17. 重視することはない	11.8 非該当
	9.1	9. 農薬・肥料の使用状況	18. 米は購入しない	17.2 無回答

○理由

1. 産地	はい(50.8) いいえ(44.1)	10. ブレンド状況	はい(1.7) いいえ(93.3)
2. ブランド(銘柄)・品種	はい(28.3) いいえ(66.6)	11. 精米時期	はい(18.6) いいえ(76.3)
3. 価格	はい(39.5) いいえ(55.5)	12. 認証マークの有無	はい(2.5) いいえ(92.5)
4. 販売単位(量)	はい(6.9) いいえ(88.1)	13. パッケージデザイン	はい(0.0) いいえ(94.8)
5. 販売店(米屋、産直、コープなど)	はい(23.4) いいえ(71.5)	14. ネーミング	はい(0.2) いいえ(94.6)
6. 味	はい(20.5) いいえ(74.5)	15. 種類(普通米、無洗米、胚芽米、玄米など)	はい(22.9) いいえ(72.0)
7. 栽培方法(合鴨農法など)	はい(4.3) いいえ(90.6)	16. その他	はい(2.2) いいえ(92.7)
8. 乾燥方法(天日干しなど)	はい(0.9) いいえ(94.0)	17. 重視することはない	はい(0.6) いいえ(94.4)
9. 農薬・肥料の使用状況	はい(16.3) いいえ(78.4)	18. 米は購入しない	はい(11.2) いいえ(83.7)
無回答(5.1)			

Q3：あなたは、今後ご自分の食事がどうなればよいと思いますか（各項目1つに○）

	(各項目、5～0のどれか1つに○)	そう思う	やや思う	どちらとも言えない	あまり思わない	まったく思わない	わからない	無回答
A	もっと魚を食べたい	5(43.0)	4(37.3)	3(10.7)	2(1.9)	1(0.2)	0(0.1)	(6.7)
B	もっと野菜を食べたい	5(51.4)	4(29.2)	3(9.2)	2(2.4)	1(0.4)	0(0.0)	(7.1)
C	もっと雑穀や豆類を食べたい	5(34.3)	4(36.8)	3(17.4)	2(4.0)	1(0.3)	0(0.0)	(7.1)
D	もっと米を食べたい	5(18.8)	4(26.4)	3(36.2)	2(10.1)	1(1.0)	0(0.1)	(7.4)
E	もっと肉を食べたい	5(7.2)	4(24.9)	3(42.2)	2(16.8)	1(1.6)	0(0.0)	(7.4)
F	もっと和食を取り入れたい	5(31.9)	4(37.6)	3(19.1)	2(3.7)	1(0.4)	0(0.0)	(7.2)
G	もっと食卓に季節感を取り入れたい	5(36.7)	4(38.0)	3(14.6)	2(3.0)	1(0.7)	0(0.0)	(7.0)
H	もっと簡単にできるレシピを取り入れたい	5(32.5)	4(34.6)	3(18.3)	2(6.1)	1(1.2)	0(0.2)	(7.0)
I	今住んでいる地域の、伝統料理を取り入れたい	5(13.0)	4(31.9)	3(33.5)	2(11.8)	1(1.1)	0(1.5)	(7.1)

Q4：あなたは、次のような考え方をどう思いますか

	(各項目、5～0のどれか1つに○)	そう思う	やや思う	どちらとも言えない	あまり思わない	まったく思わない	わからない	無回答
A	地元の食材を選ぶことは、環境保全にもつながっていると思う	5(58.4)	4(27.7)	3(5.4)	2(1.5)	1(0.1)	0(0.2)	(6.7)
B	地元の食材を選ぶことは、地元の農業や漁業を育てることにつながっていると思う	5(69.2)	4(21.9)	3(1.8)	2(0.7)	1(0.0)	0(0.0)	(6.4)
C	山が荒廃したり耕作放棄地が増えると、食べ物にもよくない影響が出てくると思う	5(68.7)	4(19.8)	3(4.0)	2(0.8)	1(0.0)	0(0.2)	(6.4)
D	季節の食材を食べることは、環境に良いと思う	5(66.0)	4(21.4)	3(4.8)	2(0.4)	1(0.3)	0(0.2)	(6.7)
E	大人は、男女にかかわらず栄養バランスを考えて、自分で献立を考える知識と技術を身に付けるべきだ	5(57.6)	4(26.9)	3(7.8)	2(1.3)	1(0.0)	0(0.1)	(6.3)
F	子ども、栄養バランスを考えて自分で献立を考える技術を身に付けるべきだ	5(43.3)	4(32.4)	3(15.2)	2(2.0)	1(0.2)	0(0.2)	(6.6)
G	大人は、男女にかかわらず、食の選択が自分の健康に直結していることを知っている方がいい	5(72.0)	4(18.8)	3(2.7)	2(0.2)	1(0.0)	0(0.0)	(6.3)
H	子ども、食の選択が自分の健康に直結していることを知っている方がいい	5(62.5)	4(23.7)	3(6.2)	2(0.7)	1(0.1)	0(0.1)	(6.6)
I	大人は、男女にかかわらず、食の選択が地域の産業に直結していることを知っている方がいい	5(59.3)	4(24.6)	3(8.3)	2(1.1)	1(0.0)	0(0.2)	(6.4)
J	子ども、食の選択が地域の産業に直結していることを知っている方がいい	5(52.4)	4(29.1)	3(10.2)	2(1.7)	1(0.1)	0(0.1)	(6.3)
K	骨や皮が取ってあり調理しやすい、地元の魚を使った冷凍食品があるとよい	5(26.4)	4(25.1)	3(26.7)	2(11.2)	1(3.4)	0(0.4)	(6.7)

Q5：あなたは、次のようなことをごぞんじですか（あてはまるものすべてに○）

- | | | | |
|-------------------|-------------|------------|-----------|
| 1. 兵庫県産の野菜の旬 | 知っている(69.5) | 知らない(19.0) | 無回答(11.5) |
| 2. 兵庫県産の魚の旬 | 知っている(60.9) | 知らない(27.7) | 無回答(11.5) |
| 3. 兵庫県産の野菜（4種類以上） | 知っている(60.0) | 知らない(28.6) | 無回答(11.5) |
| 4. 兵庫県産の魚（4種類以上） | 知っている(50.3) | 知らない(38.2) | 無回答(11.5) |
| 5. 1から4はひとつも知らない | はい(5.8) | いいえ(82.7) | 無回答(11.5) |



Q6：あなたは、次のような経験をしたことがありますか（あてはまるものすべてに○）

- | | | | |
|--|----------|-----------|----------|
| 1. 家族や友人・知人に、 地元の食材を使ったメニュー を教えたことがある | はい(58.5) | いいえ(40.5) | 無回答(1.0) |
| 2. 既知の人だけでなく、地域の人などを対象に、 地元の食材を使ったメニュー を教えたことがある | はい(23.8) | いいえ(75.1) | 無回答(1.0) |
| 3. 家族や友人・知人に、農林水産業や環境の保全など、 地元産の食材を選ぶことの意義 を伝えたことがある | はい(39.4) | いいえ(59.6) | 無回答(1.0) |
| 4. 既知の人だけでなく、地域の人などを対象に、農林水産業や環境の保全など、 地元産の食材を選ぶことの意義 を伝えたことがある | はい(20.7) | いいえ(78.3) | 無回答(1.0) |
| 5. 自分の住んでいる 地域の伝統料理 を、次世代に伝えたことがある | はい(24.4) | いいえ(74.6) | 無回答(1.0) |
| 6. 家族や友人・知人に、ご飯を中心とした 日本型食生活の良さ を伝えたことがある | はい(56.9) | いいえ(42.1) | 無回答(1.0) |
| 7. 既知の人だけでなく、地域の人などを対象に、ご飯を中心とした 日本型食生活の良さ を伝えたことがある | はい(24.3) | いいえ(74.7) | 無回答(1.0) |
| 8. 料理サイトで、レシピを検索したことがある | はい(75.4) | いいえ(23.6) | 無回答(1.0) |
| 9. 料理サイトで検索したレシピを、実際に作ってみたことがある | はい(74.2) | いいえ(24.7) | 無回答(1.0) |
| 10. 1から9のような経験は、したことがない | はい(8.4) | いいえ(90.6) | 無回答(1.0) |

Q7：あなたは、食事を作ったり食べたりするとき、栄養バランスはどのように考えていますか（1つに○）

- | | |
|------|----------------------------|
| 15.0 | 1. 1食ずつ、栄養バランスを考えて摂っている |
| 49.8 | 2. 1日トータルで考えて、栄養バランスを考えている |
| 19.0 | 3. 1週間程度の単位で、栄養バランスを考えている |
| 0.8 | 4. それ以上の単位で、栄養バランスを考えている |
| 5.5 | 5. 栄養バランスに関しては、さほど考えていない |



10.6 無回答

Q8：あなたは、日本型食生活がどのようなものか、知っていますか（1つに○）

- | | | | |
|------|--------------|------|-----------------|
| 9.7 | 1. 大変よく知っている | 22.9 | 3. あまりよく知らない |
| 57.9 | 2. よく知っている | 0.4 | 4. 全く知らない・わからない |
| | | 9.0 | 無回答 |

Q9：あなたは、日本型食生活をどのようなものだととらえていますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | | | |
|------------------------------|----------|-----------|----------|
| 1. 主食はごはん | はい(71.1) | いいえ(22.4) | 無回答(6.5) |
| 2. 主食とともに、汁物がある | はい(74.1) | いいえ(19.3) | 無回答(6.5) |
| 3. おかずは複数で多様なものがある | はい(64.9) | いいえ(28.6) | 無回答(6.5) |
| 4. 栄養のバランスが良い | はい(72.9) | いいえ(20.6) | 無回答(6.5) |
| 5. 魚料理が多い | はい(61.1) | いいえ(32.4) | 無回答(6.5) |
| 6. 野菜はたっぷり | はい(66.5) | いいえ(27.0) | 無回答(6.5) |
| 7. 地元でとれたものが多い | はい(42.0) | いいえ(51.5) | 無回答(6.5) |
| 8. 季節にとれた食材を多く使う | はい(75.0) | いいえ(18.4) | 無回答(6.5) |
| 9. 作るのが面倒 | はい(7.1) | いいえ(86.4) | 無回答(6.5) |
| 10. 子どもは苦手な料理が多い | はい(10.6) | いいえ(82.9) | 無回答(6.5) |
| 11. 毎日、自宅で作るのが基本 | はい(47.1) | いいえ(46.3) | 無回答(6.5) |
| 12. 海外の食文化も取り入れ、多彩な料理がそろっている | はい(22.2) | いいえ(71.3) | 無回答(6.5) |
| 13. 健康的 | はい(64.5) | いいえ(29.0) | 無回答(6.5) |
| 14. ごはんと汁物、おかずがそろっているのが基本 | はい(70.5) | いいえ(22.8) | 無回答(6.5) |
| 15. どれもあてはまらない | はい(0.3) | いいえ(93.0) | 無回答(6.5) |
| 16. わからない・知らない | はい(0.2) | いいえ(93.3) | 無回答(6.5) |

F 1 : イベント参加から1カ月の間、食生活や、くらしと農林水産業との関係について、感じたことや考えたことがあれば、ご記入ください

F 2 : あなたのお住まいの地域の郷土料理・伝統料理などがあれば、ご記入ください

F 3 : その他、食生活について、感じたことや考えたことがあれば、ご記入ください

★アンケートは以上です。ご協力、ありがとうございました。

アンケートは、

月 日頃投函してください

コープこうべ 教育学習センター（担当：齋藤・中原）